

この屋敷の主、品行方正な
美しい将校の御坊ちやまは
いつまでも嫁取りをしない
ある日
御坊ちやまが初めて連れて来た
思い人は
彼の美しい兄君でした

特定の文化を貶める意図はありません。
ファンタジー纏足
勇作さんの顔捏造
近親相姦
流血表現

※個人的に作成された非公式ファンブックです。
ネットオークション等での転売はご遠慮ください。

The three inches
Golden Lotus



何と

無粋な物を

今宵には
不釣り合いが
過ぎますね



どうぞ
取りに行かれては？

あちらと
あります

その美しい足で可憐に歩く姿を
是非とも披露して下さい



カ
ン
カ
ン



ただ

貴方の五歩は

俺の一步

ですが……

はっ……!



くつを

脱がさんで下さい

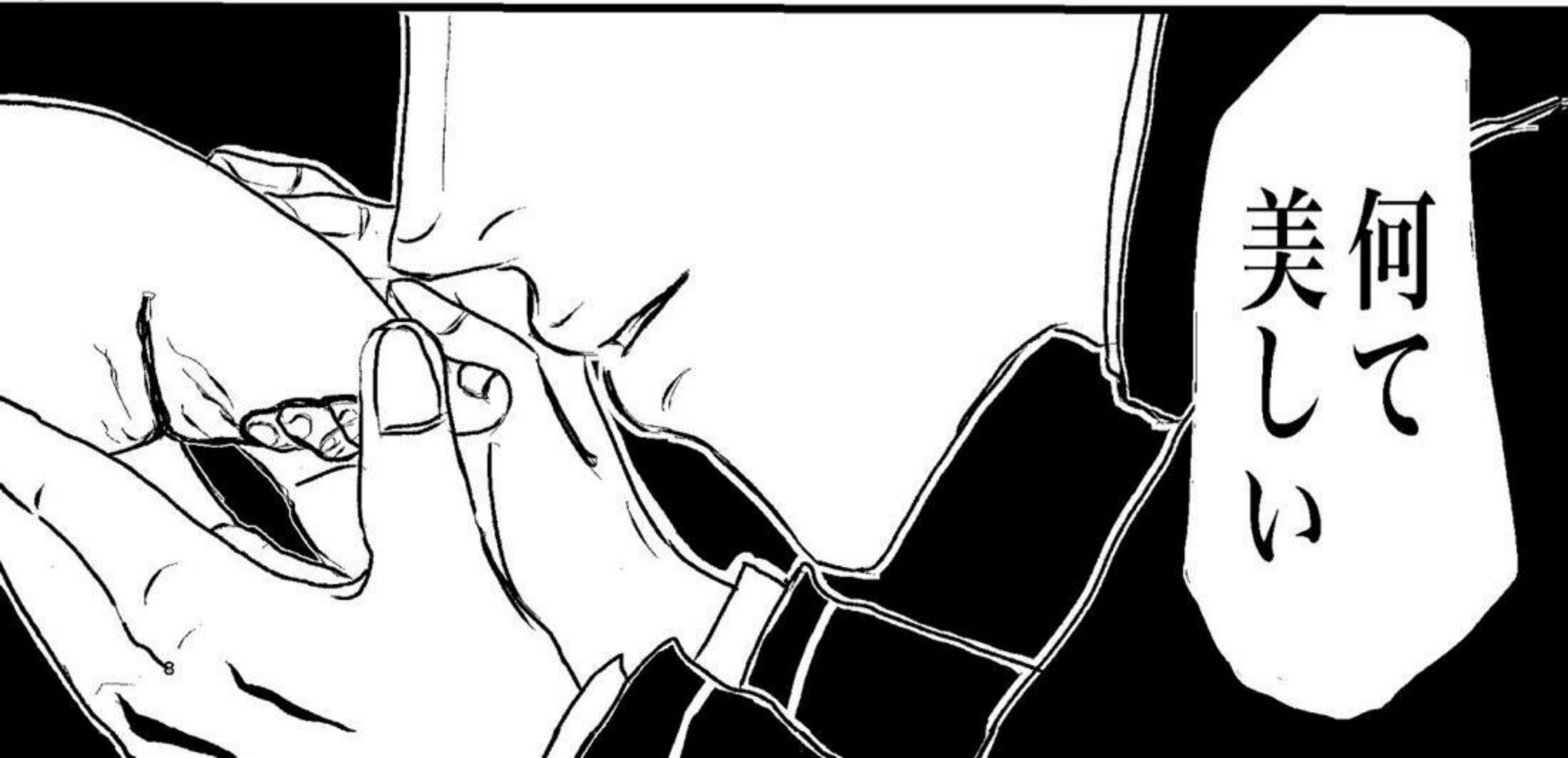
聞けません

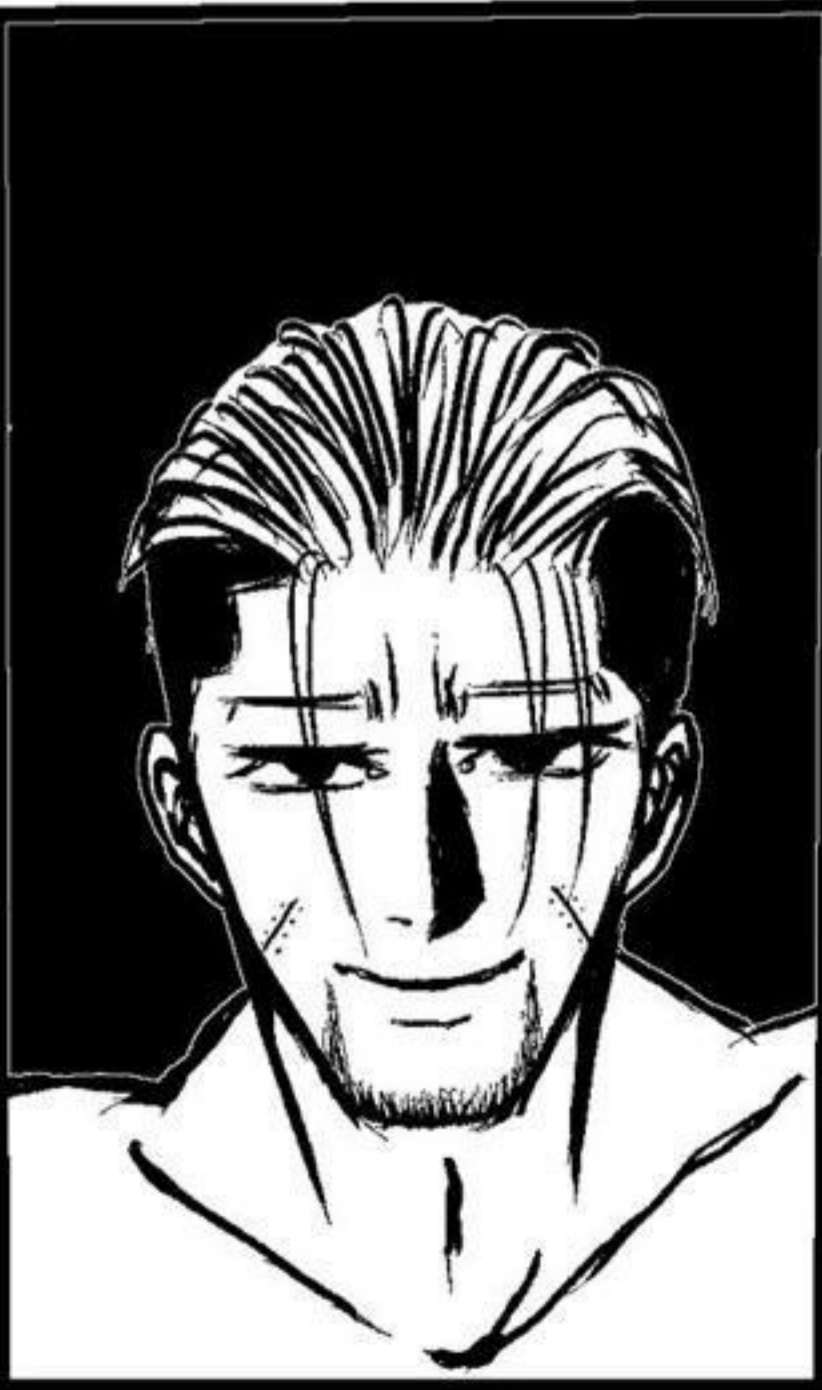
布まで
解くのですか

悪趣味にも程がある

何とんでも

何て
美しい







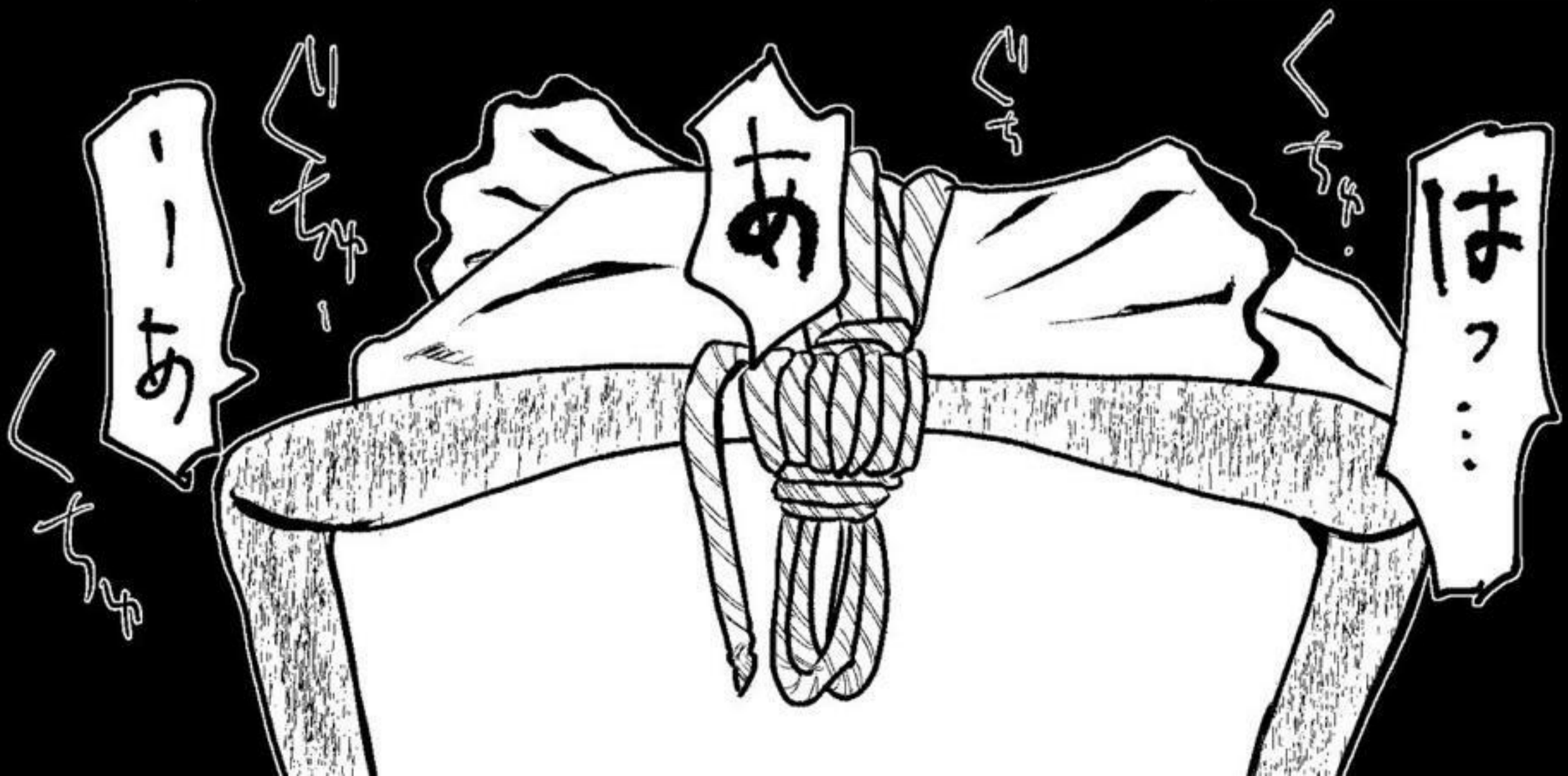
思いつきり

甘やかして差し上げ
たかったのですが



初夜は

兄様を



ーあ

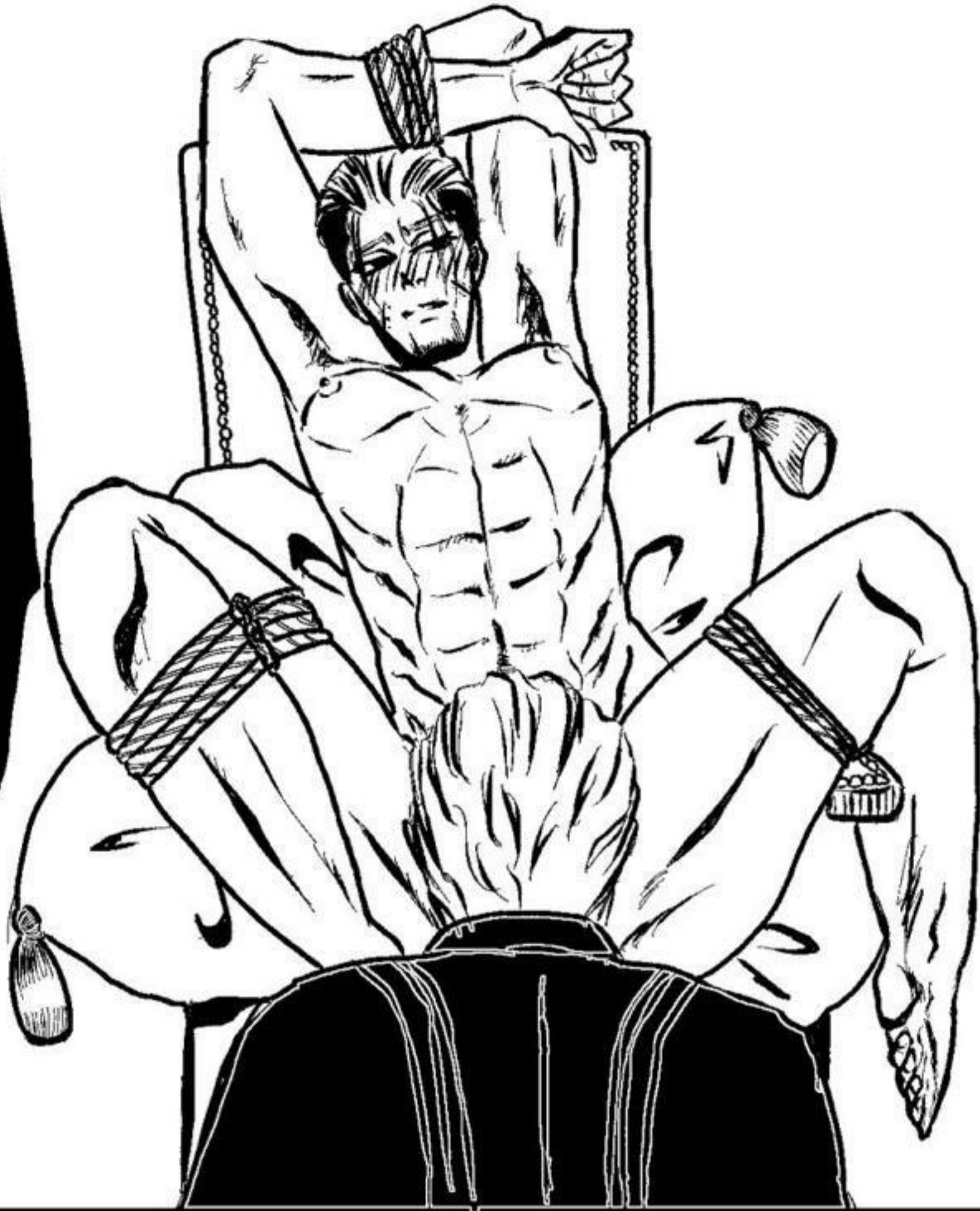
あ

は？…

こゝは

あまり

ご使用になられて
いない様ですね



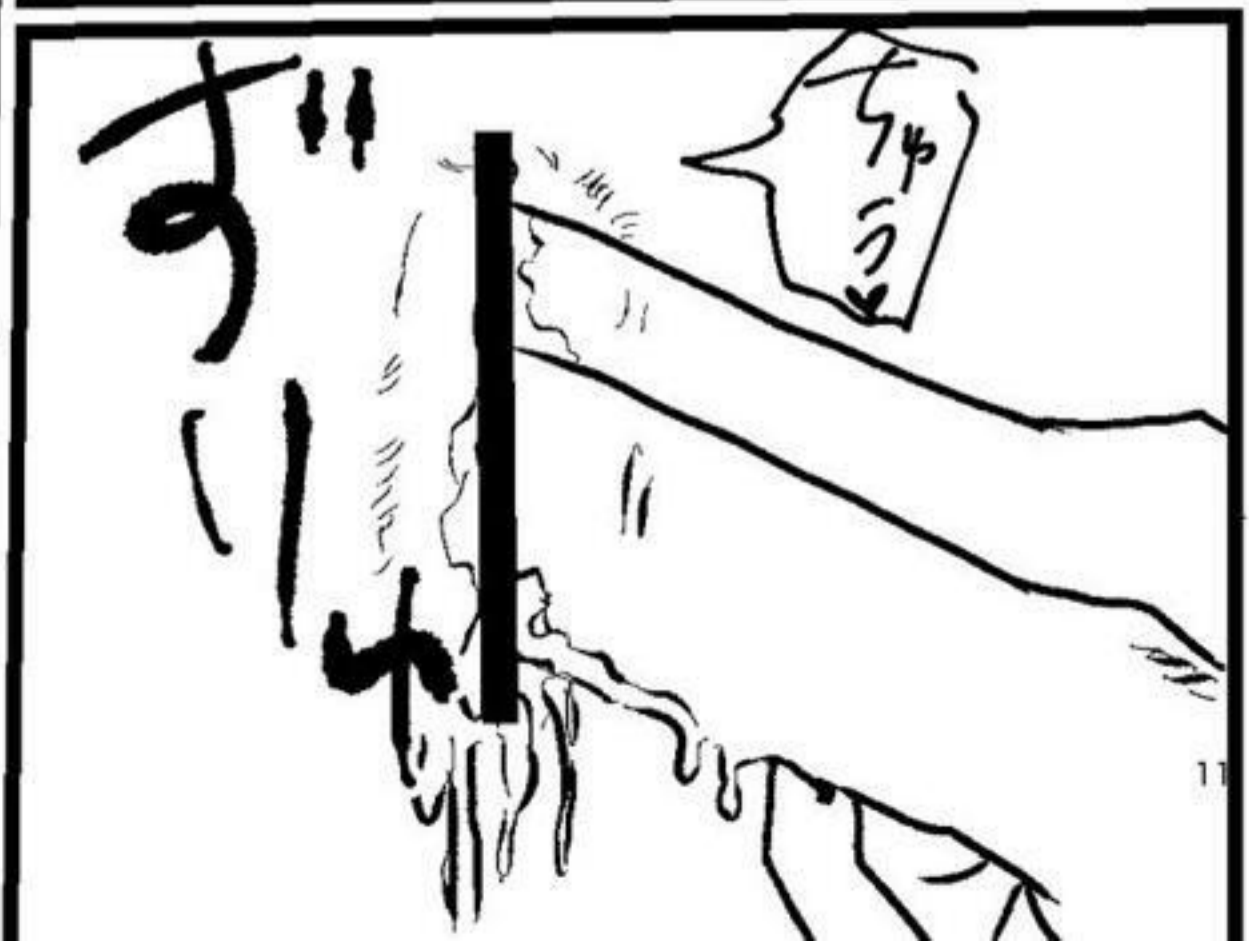
すぐに閉じて
しまいます

ち

あ

ああ

ずい







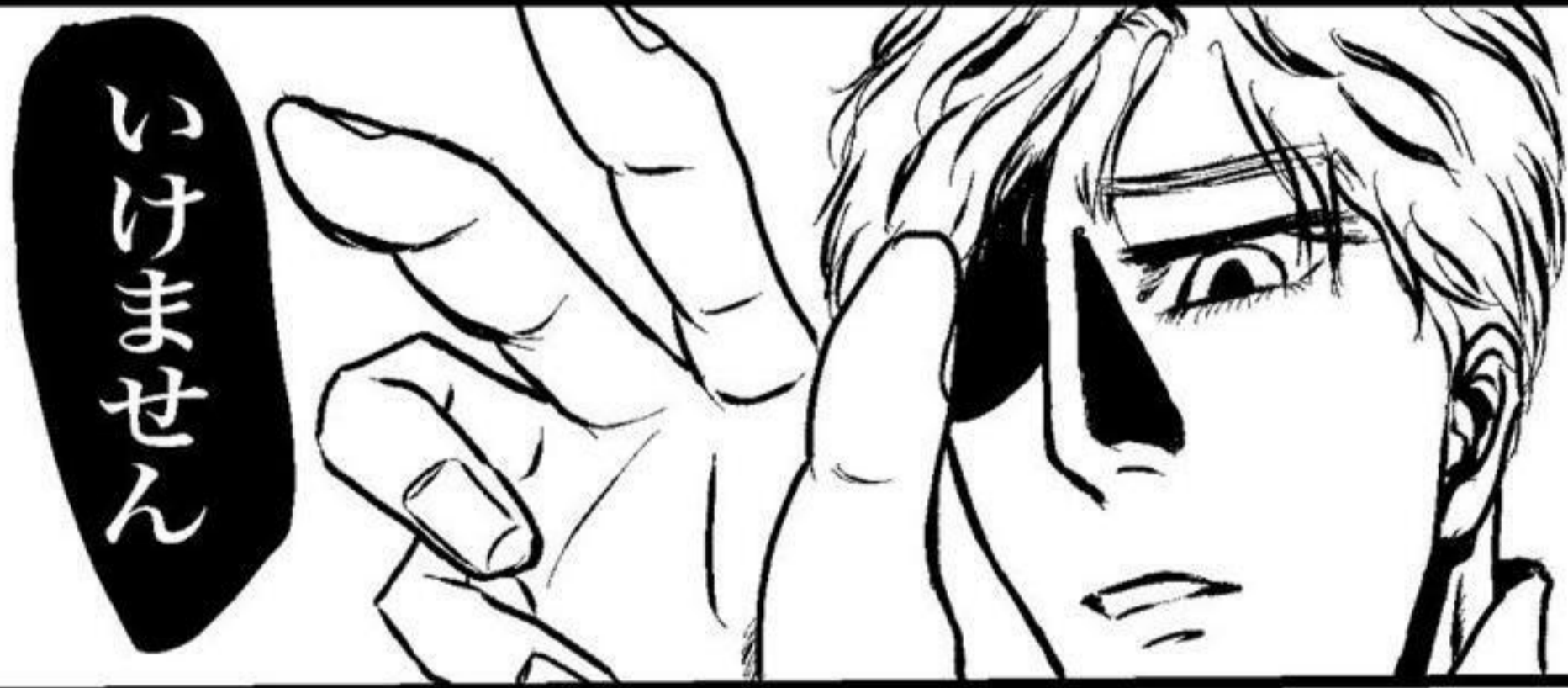


ひどい人だ

兄様



痕が残った



いけません

兄様が



なかったたので

今日の
貴方は
素直では





可愛い足です



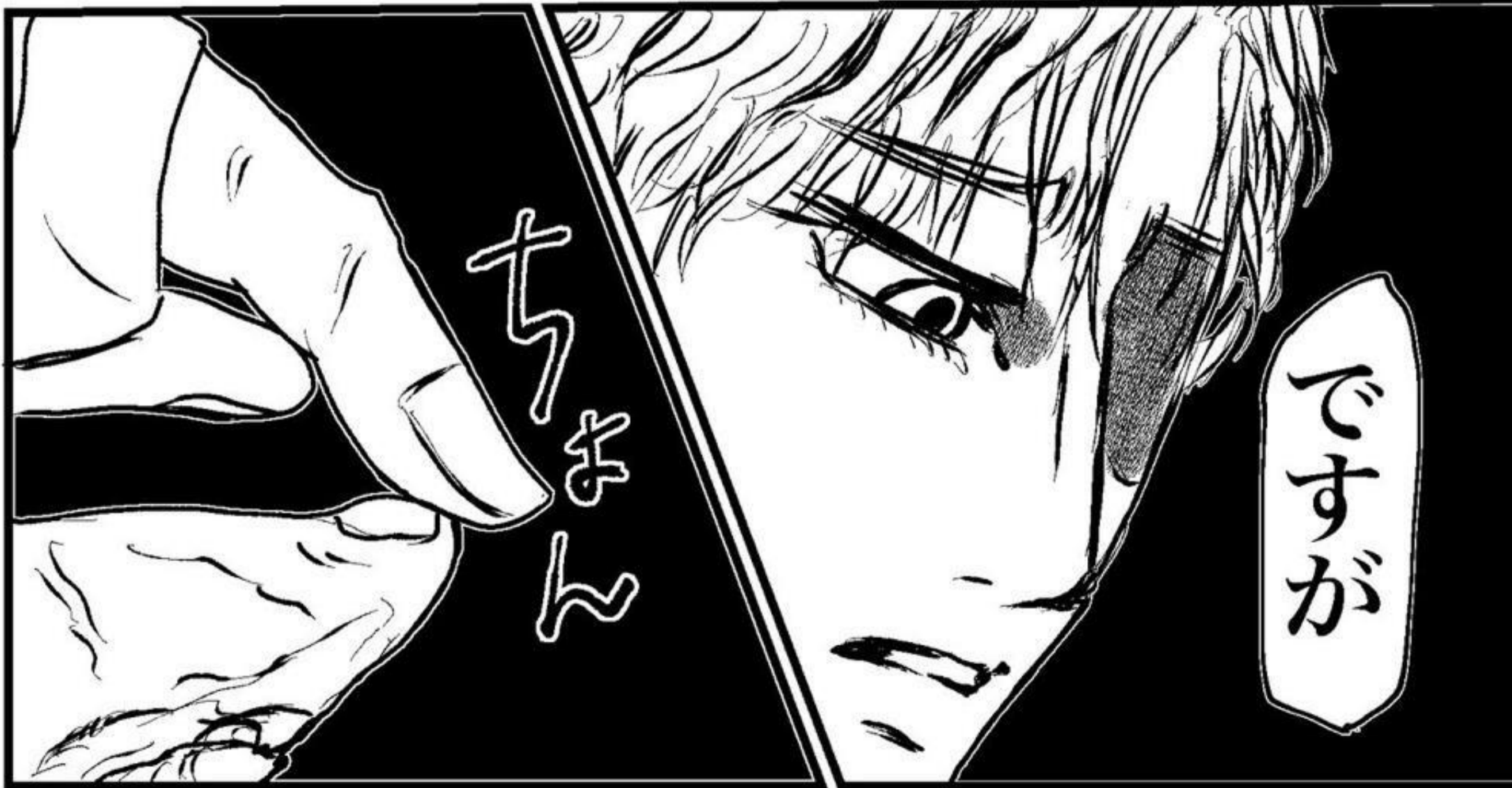
いいかげん

足を触るのを
辞めてもらえま
せんか



ほよ

倒錯者が...



ですが

ちんぽん

この拇指

少々主張が
強すぎかと

もつと

美しくしましろう

なっ





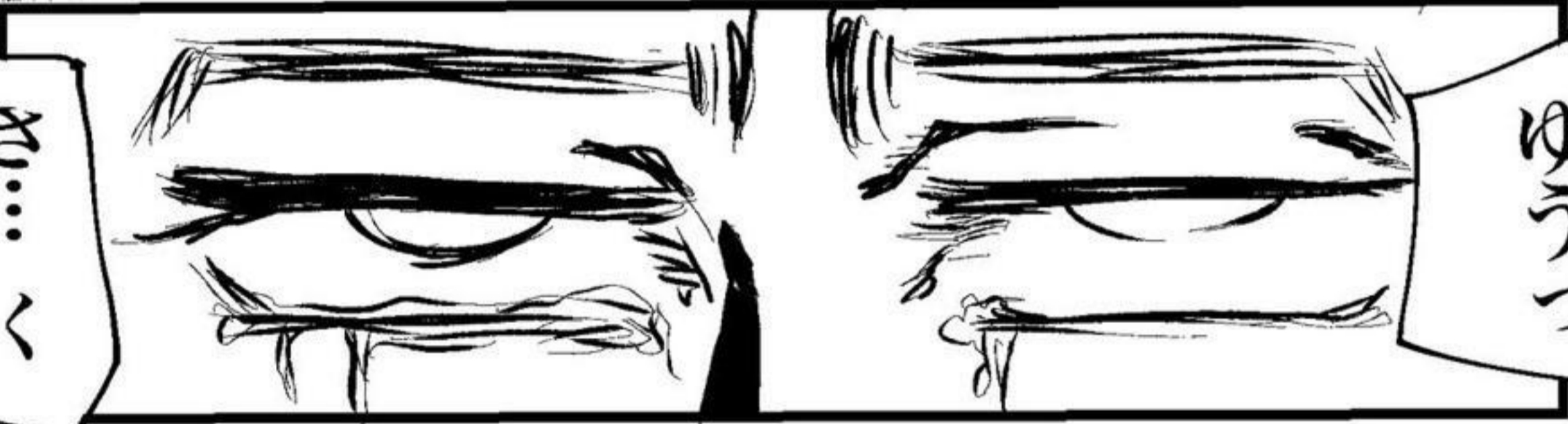
が
あ
あ
あ
あ



ぐ
り
っ



あ
あ
あ
あ
あ



ゆ
う
っ

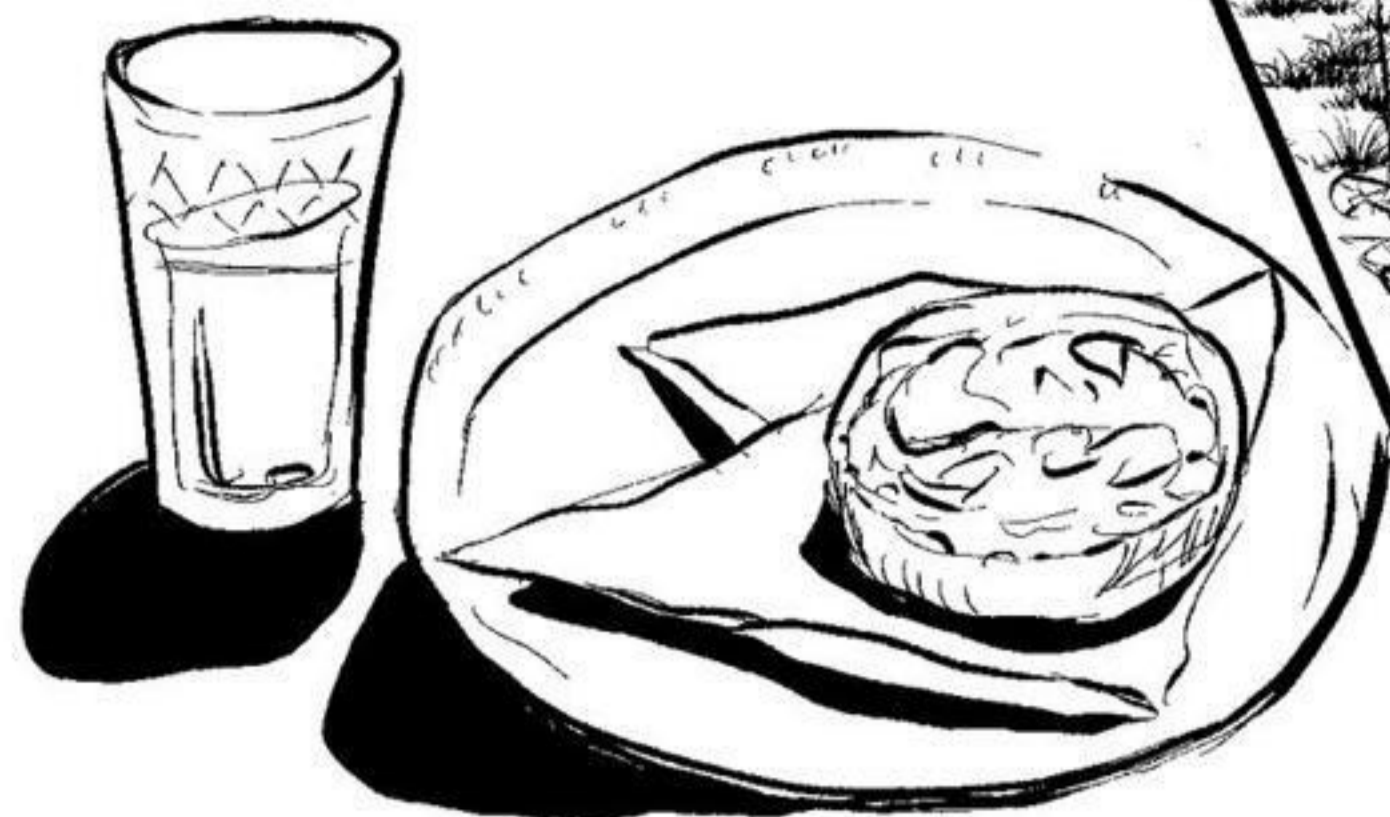
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ

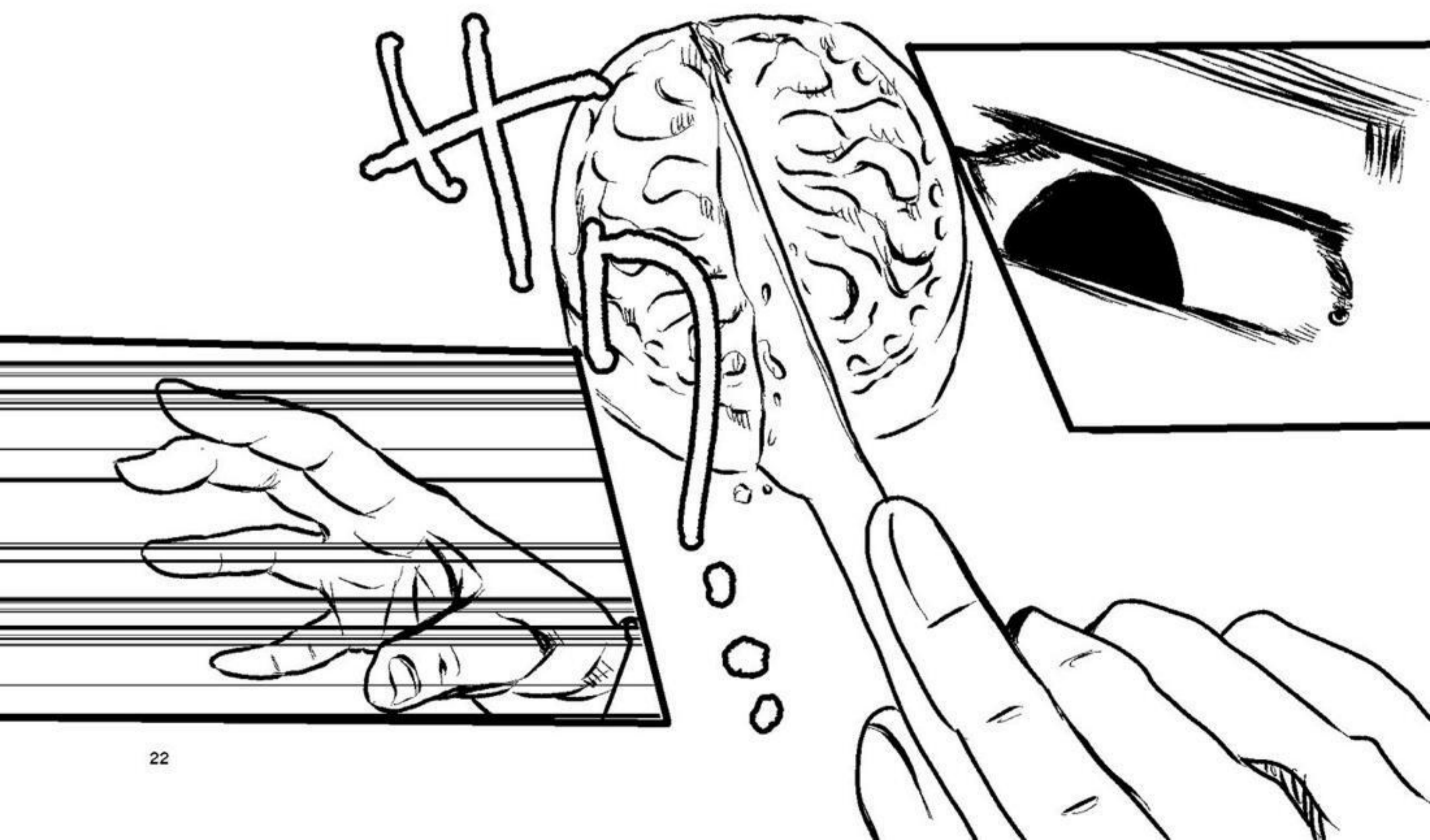


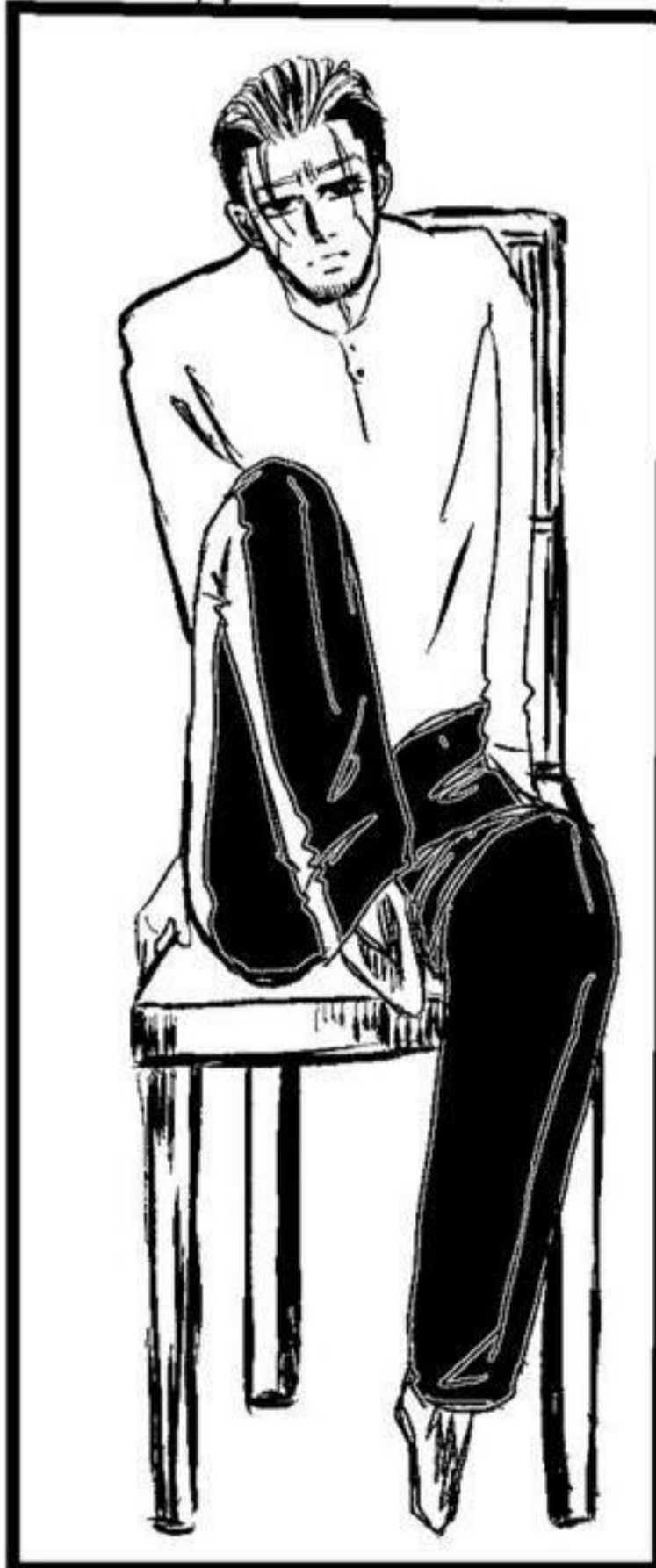




おいしいですか？

兄様





お菓子の残りは
夜に…





悪さに
対しては

お仕置きが
必要ですね

アンタみたいな
倒錯者は

死んだほうが
タメんなる



さあ兄様
お手をどうぞ



寝室へ
参りましょう

はあ はあ はあ はあ



良くなった
ようですね

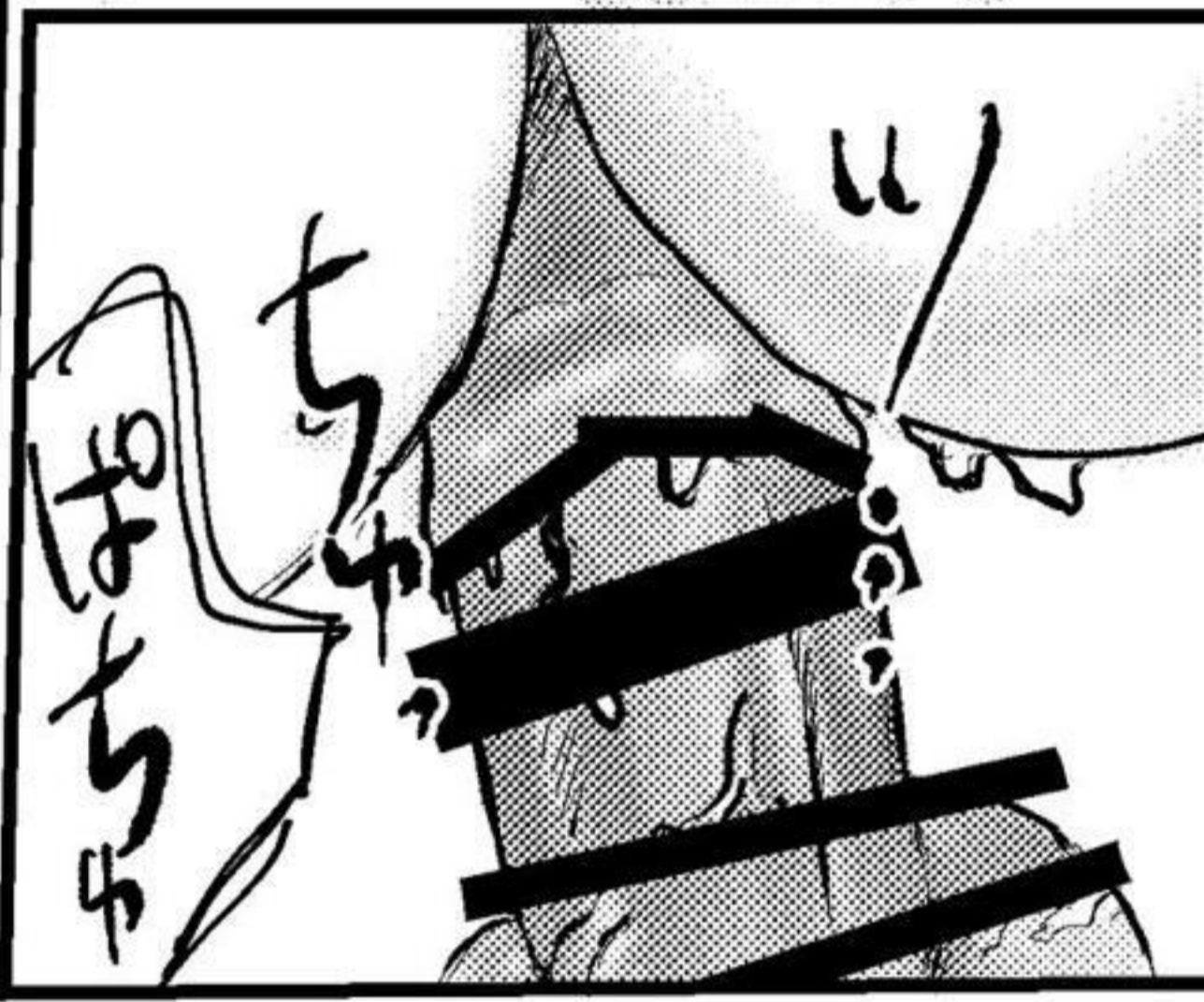
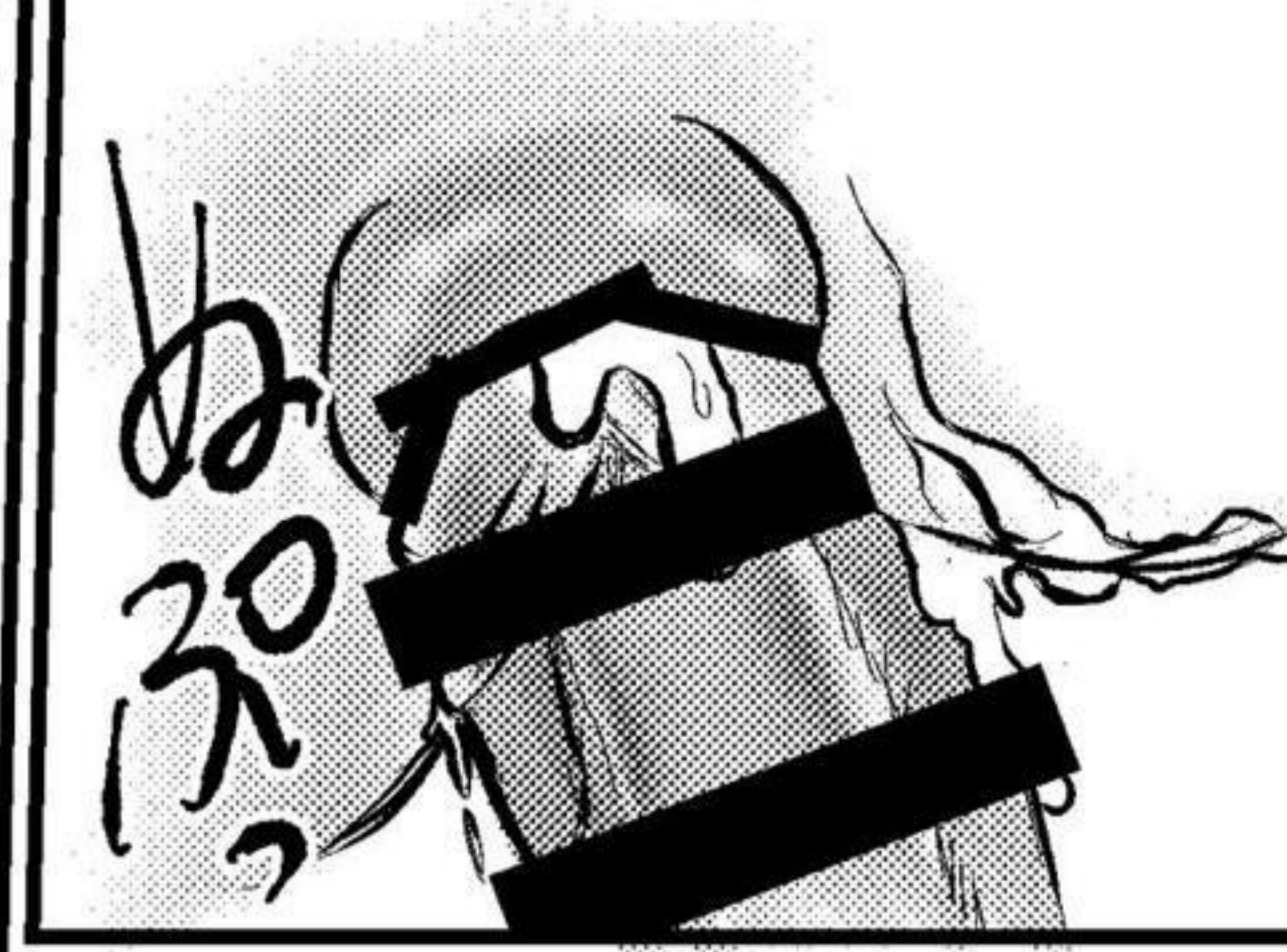


足の傷は



切り刻んで
くれましたね

…随分と好き勝手に





膝...

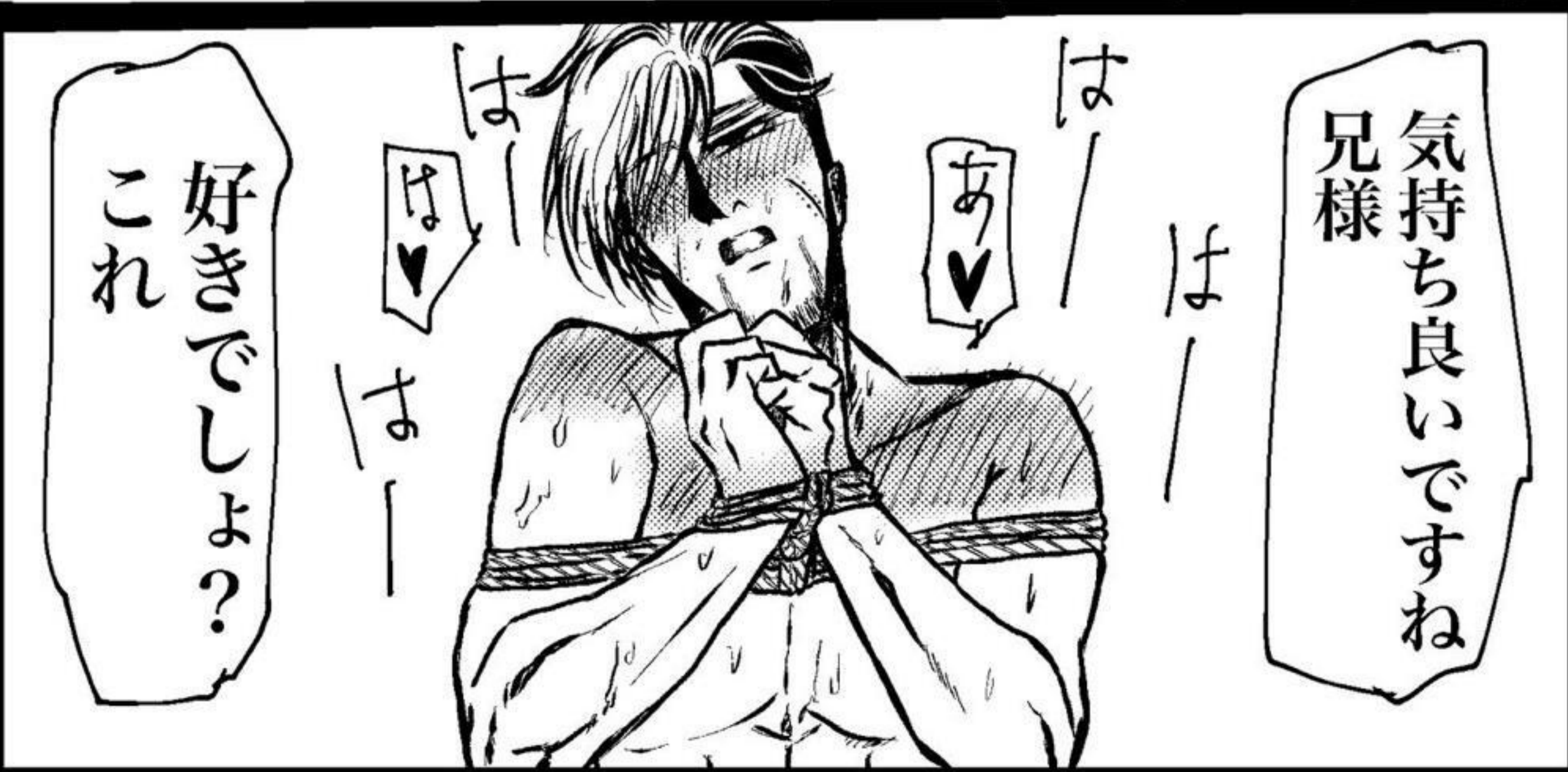
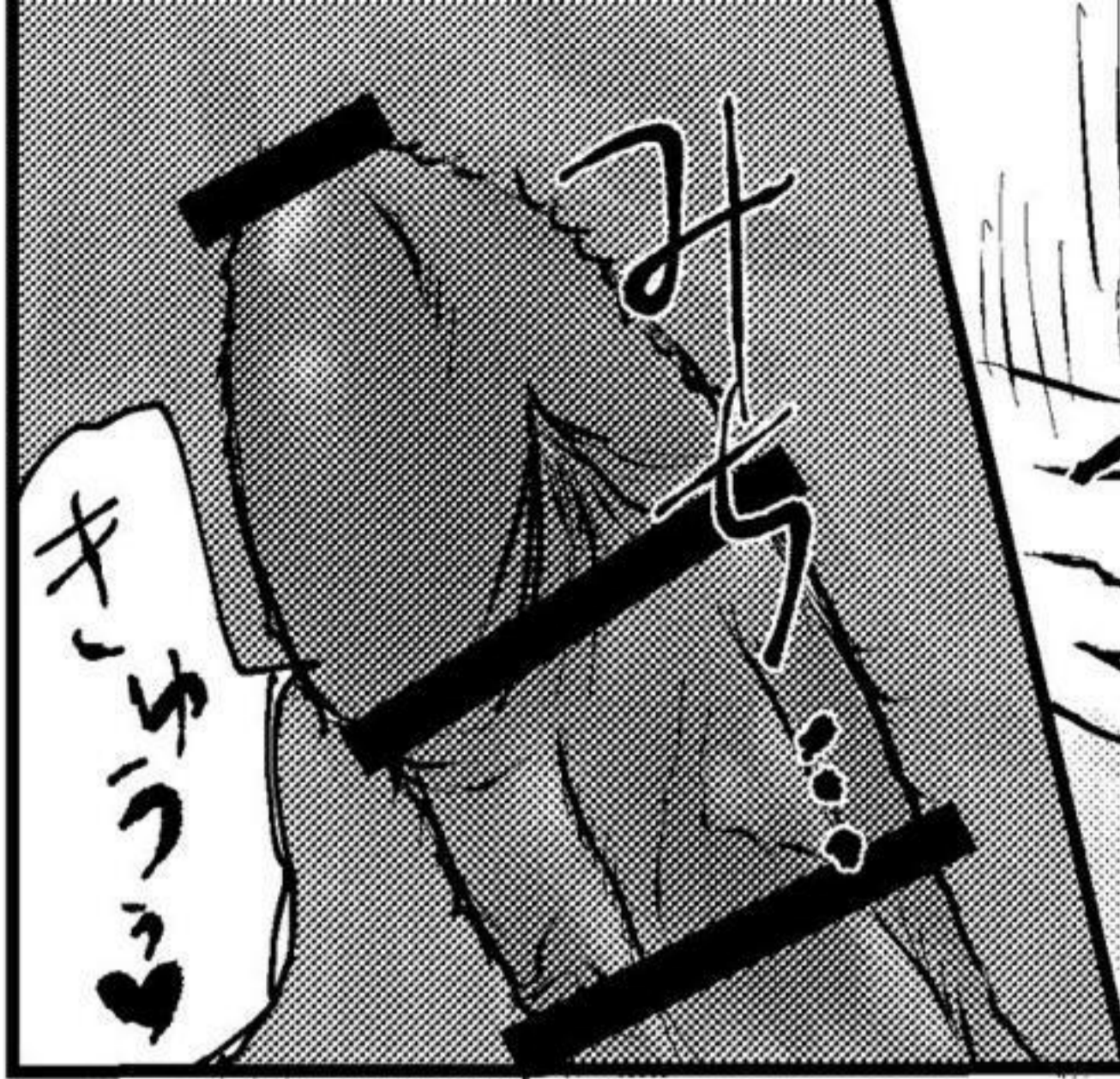
いたい.....

離して
ください



膝を伸ばされては
いかがですか?

無理をせずに
腰を沈めて



勇作さん

これ

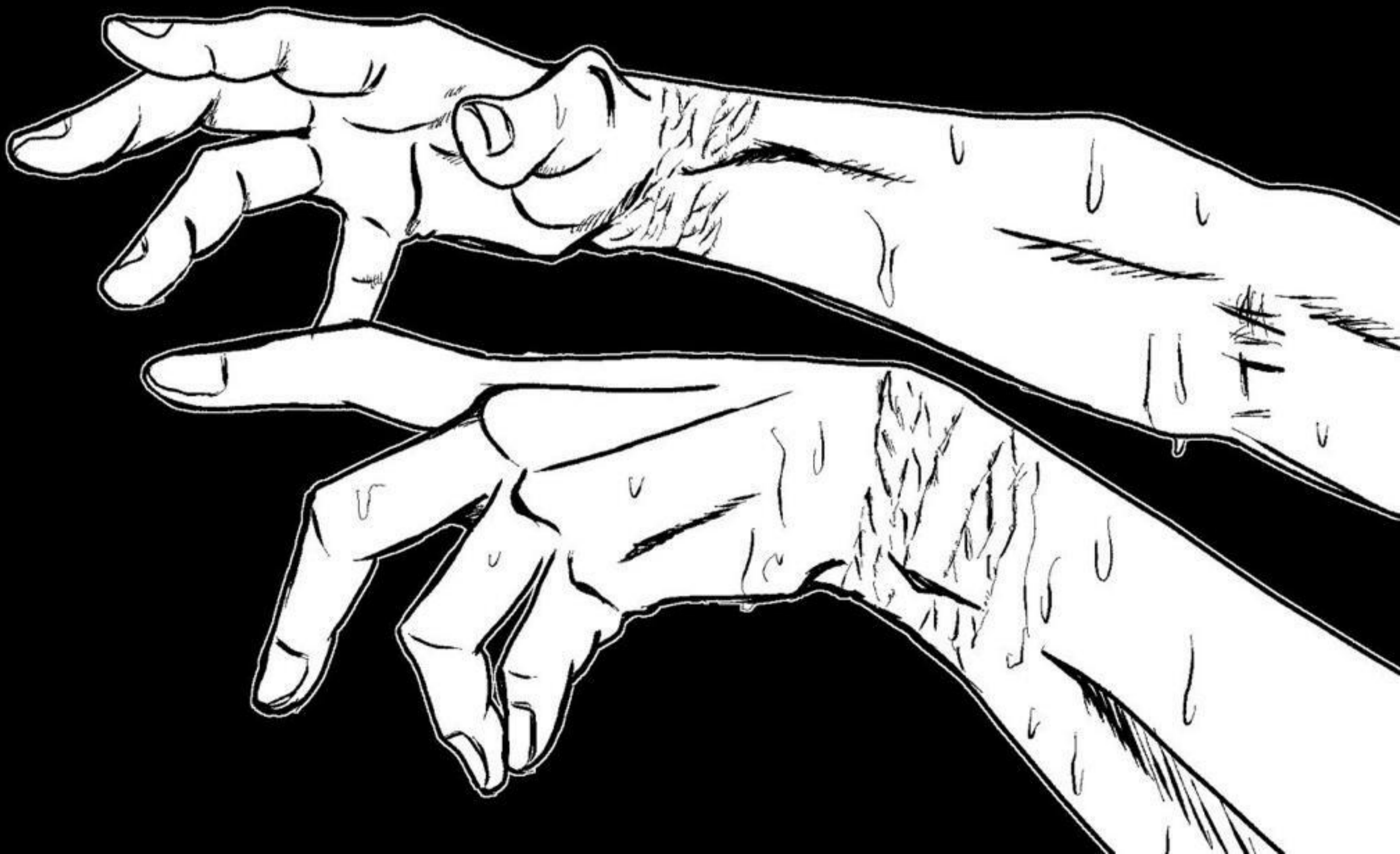
解いて
ください

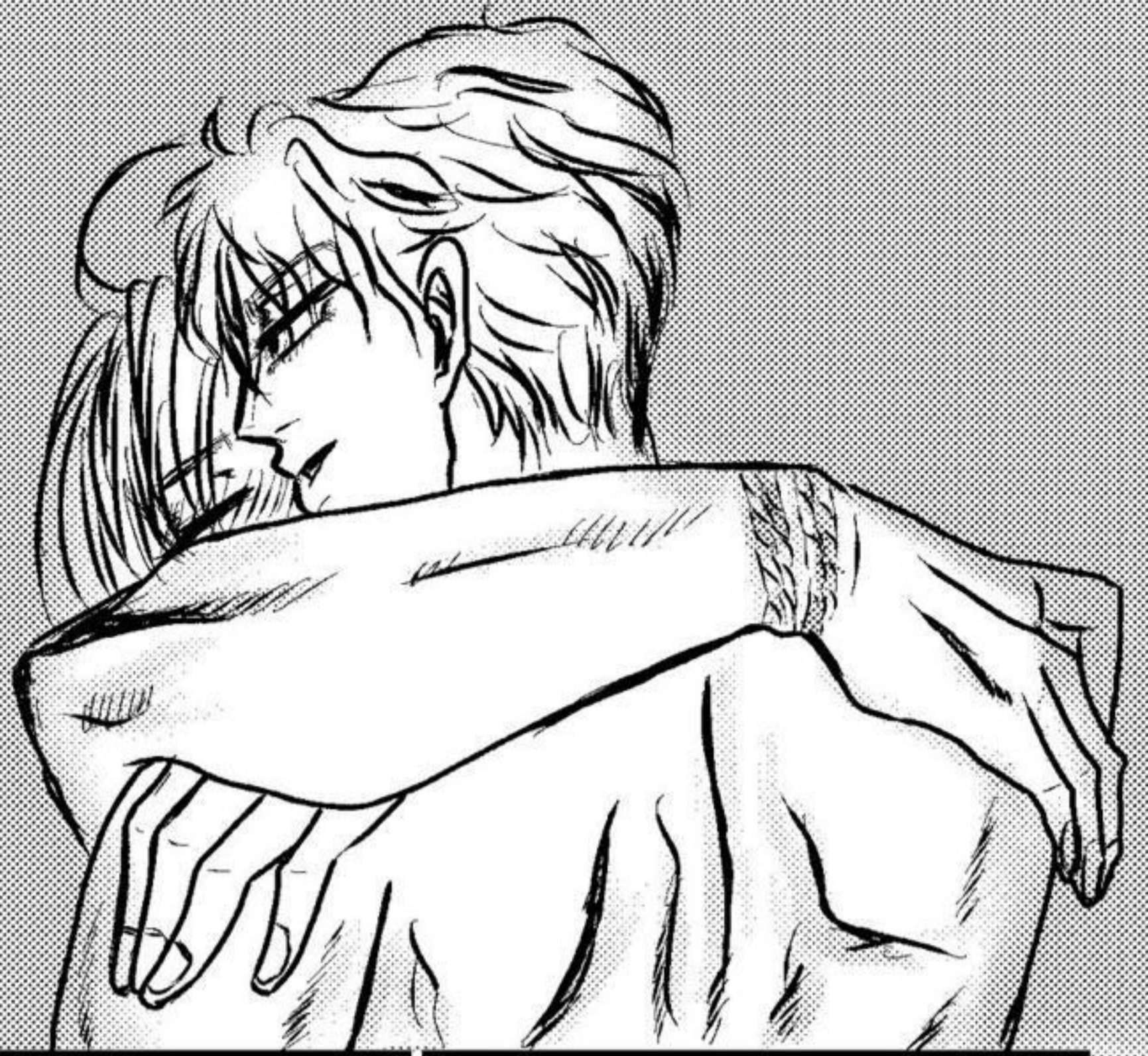
解くのは
いけません

こっつない!
からっつ!!

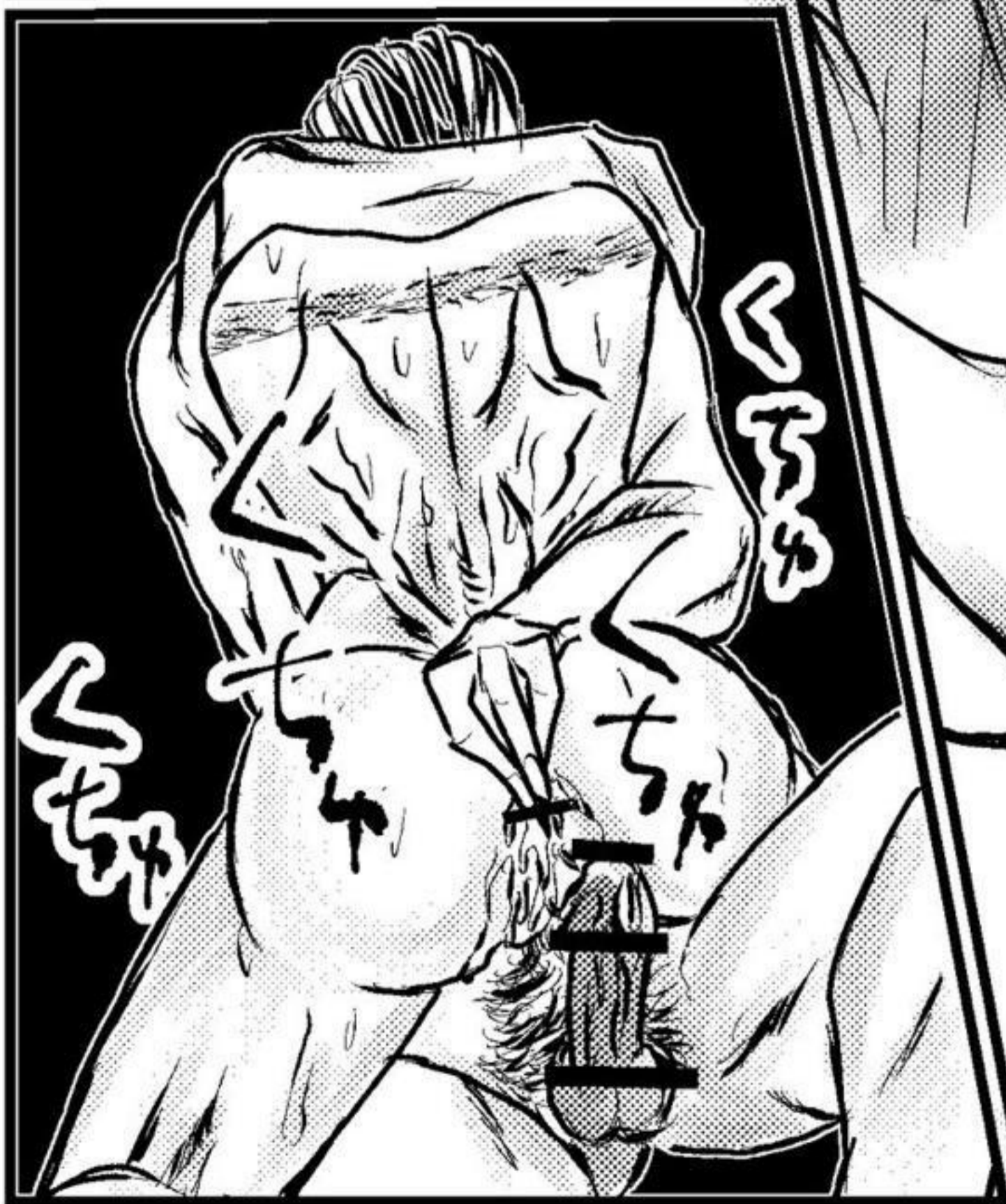
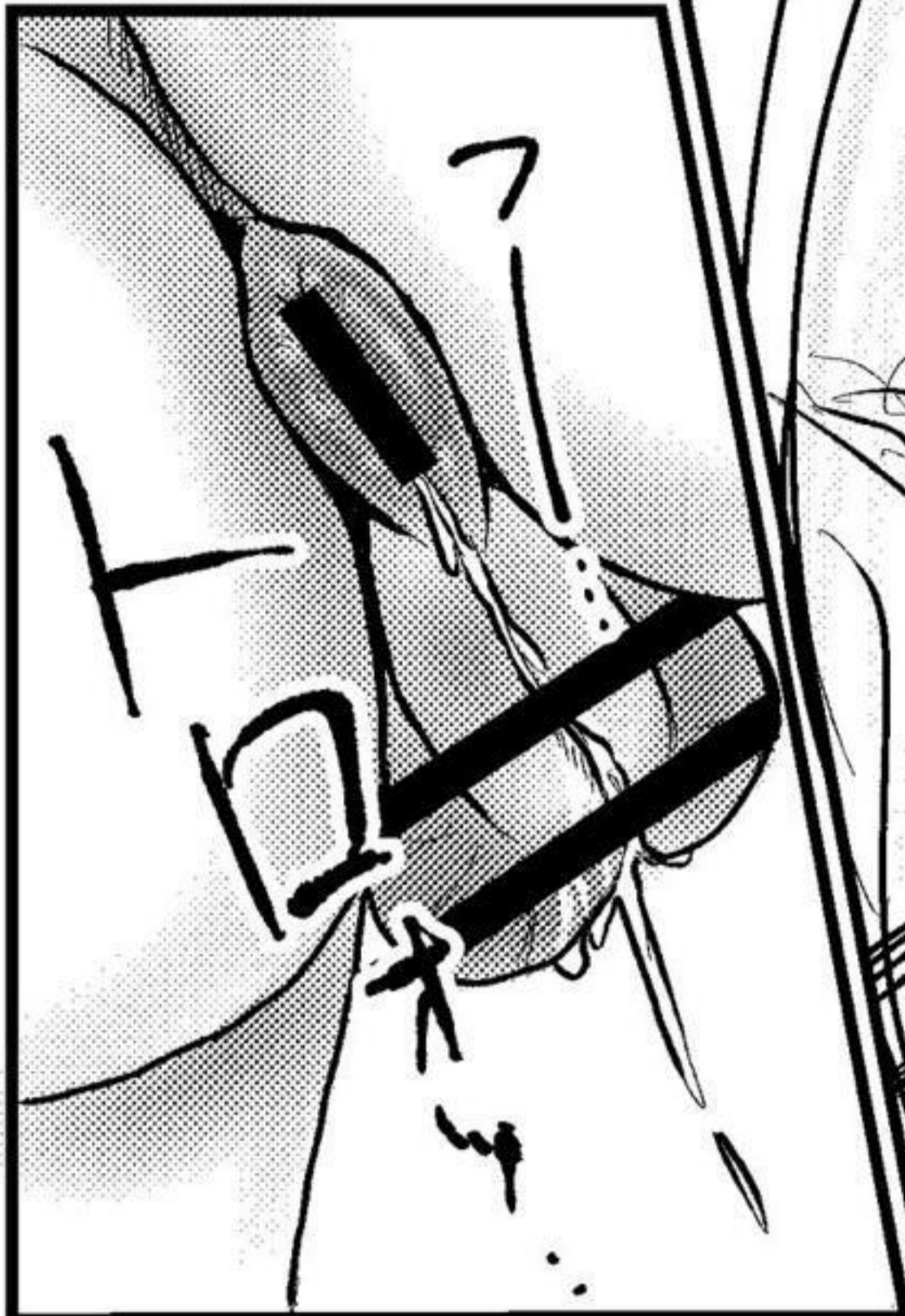
自由にしたら

また悪さを
するでしょう?













ください



軍靴を

勇作さん



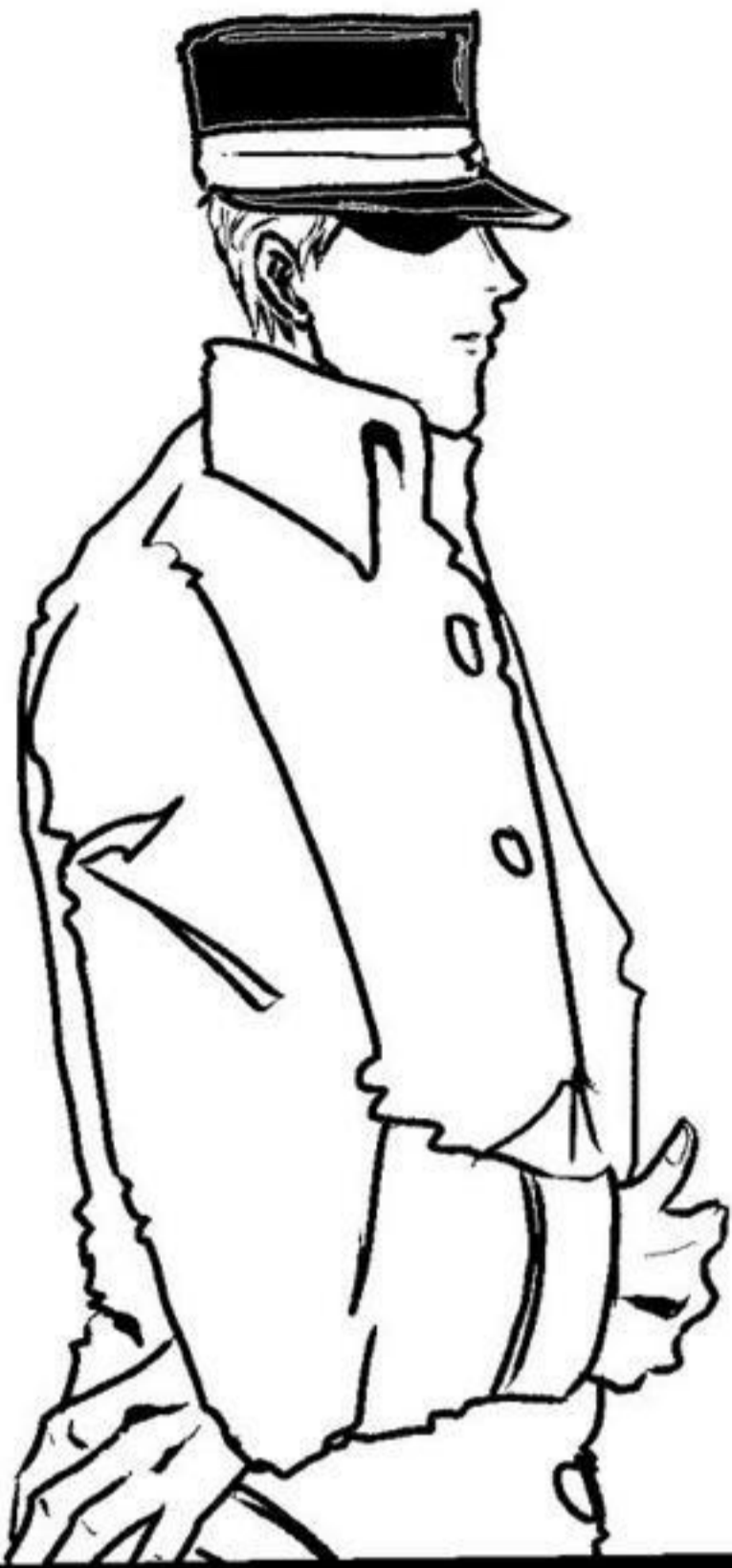
どうぞ

余る部分に
綿を詰めました



外出は
嬉しいですか？



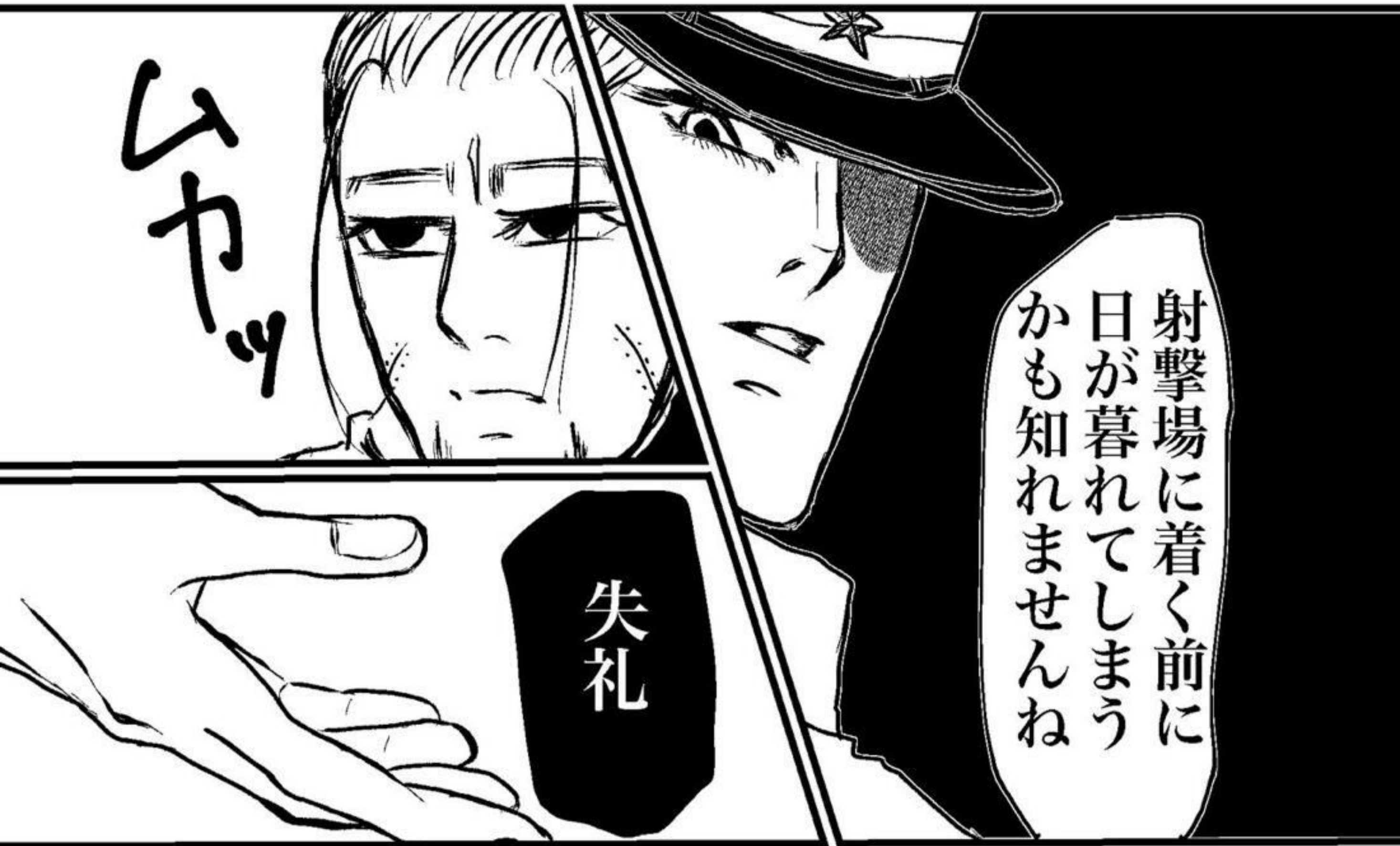


兄様



はい





ムカッ

射撃場に着く前に
日が暮れてしまう
かも知れませんか

失礼

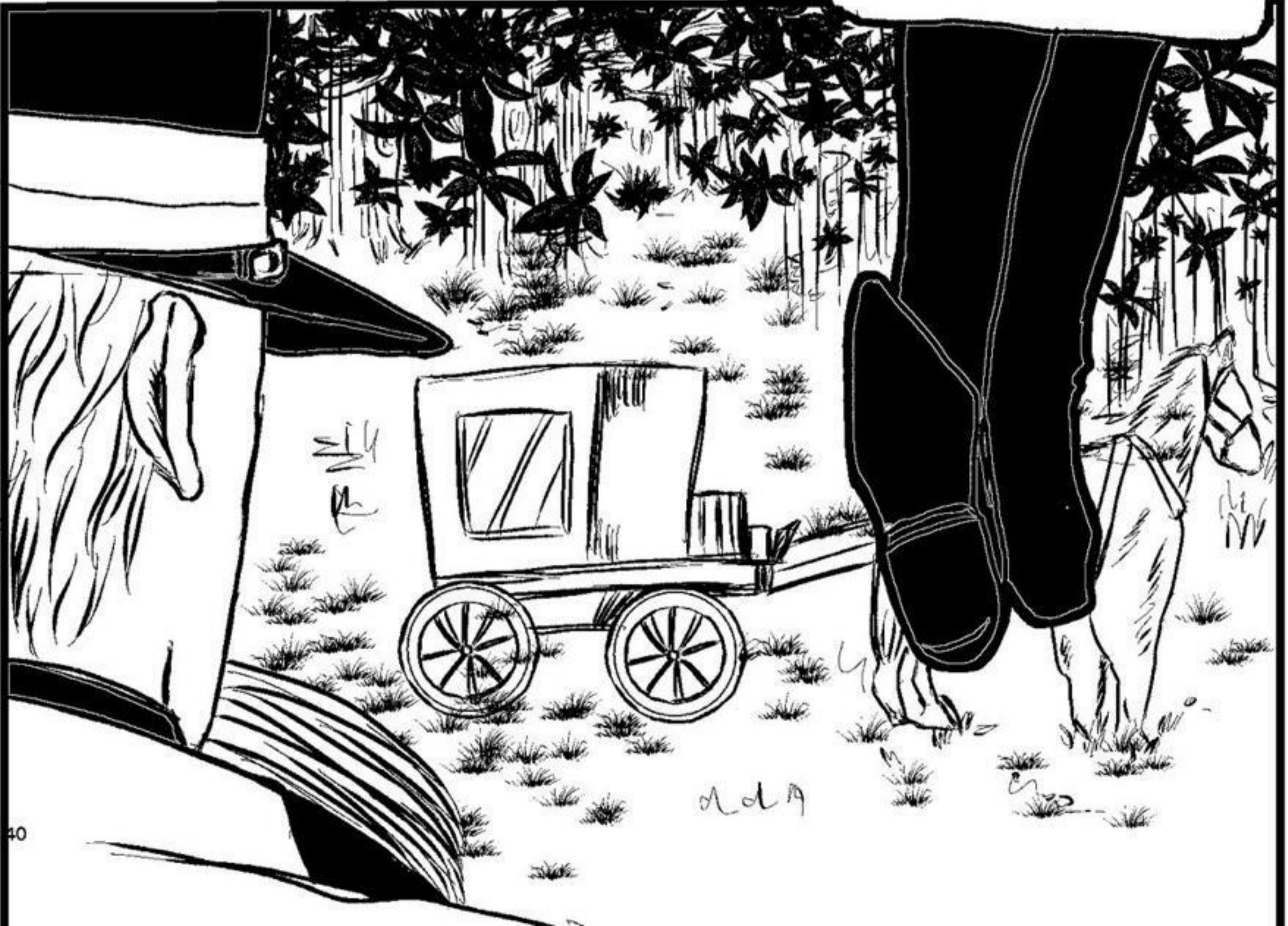


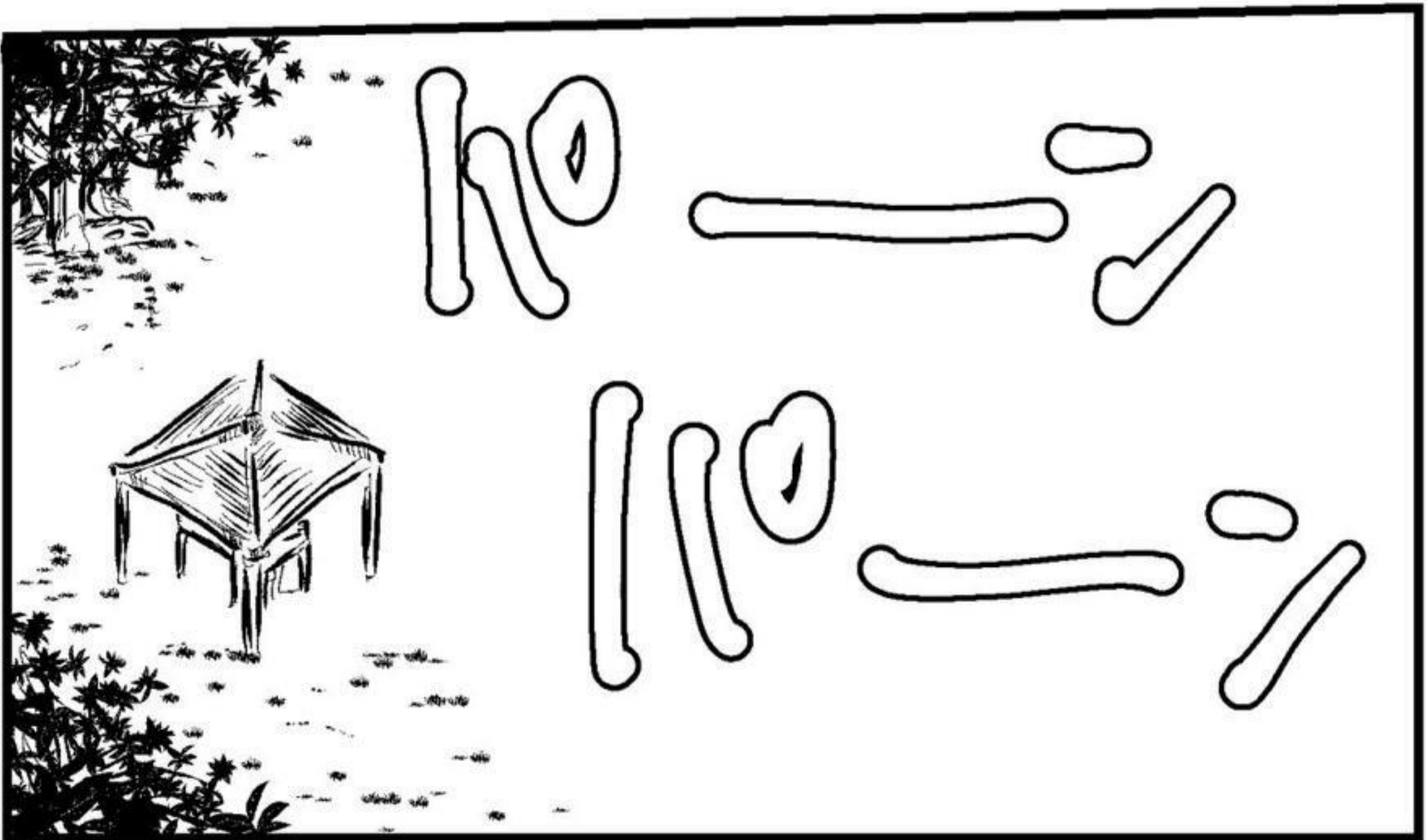
降りして
ください

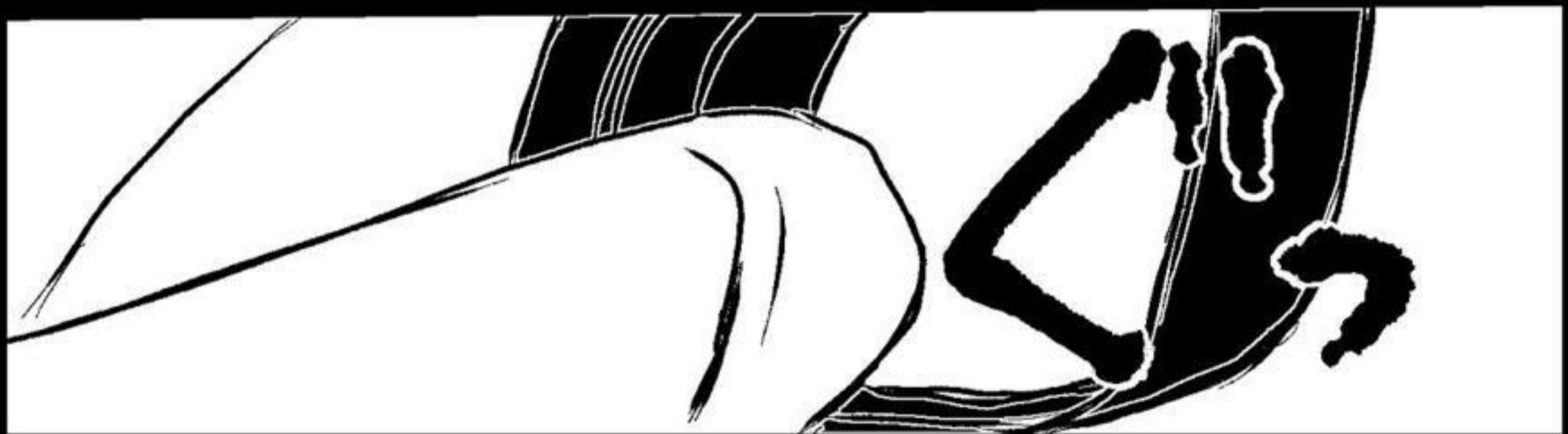
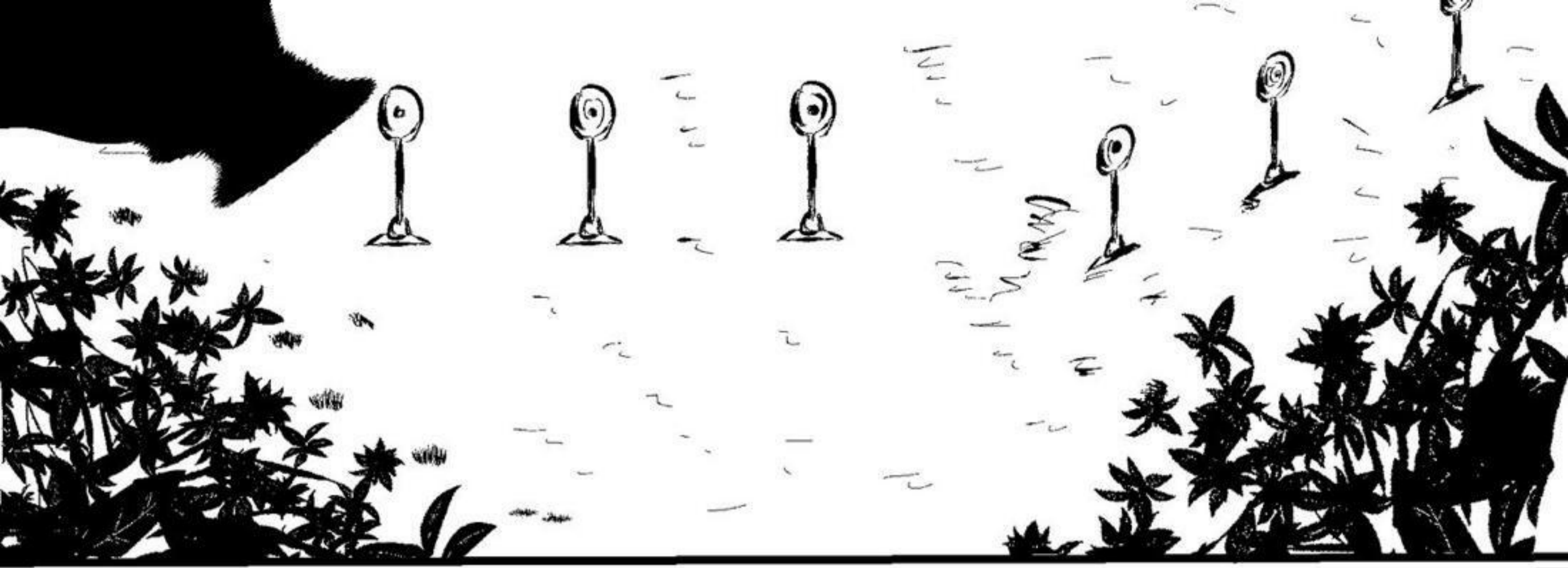
ちよっ
勇作さん

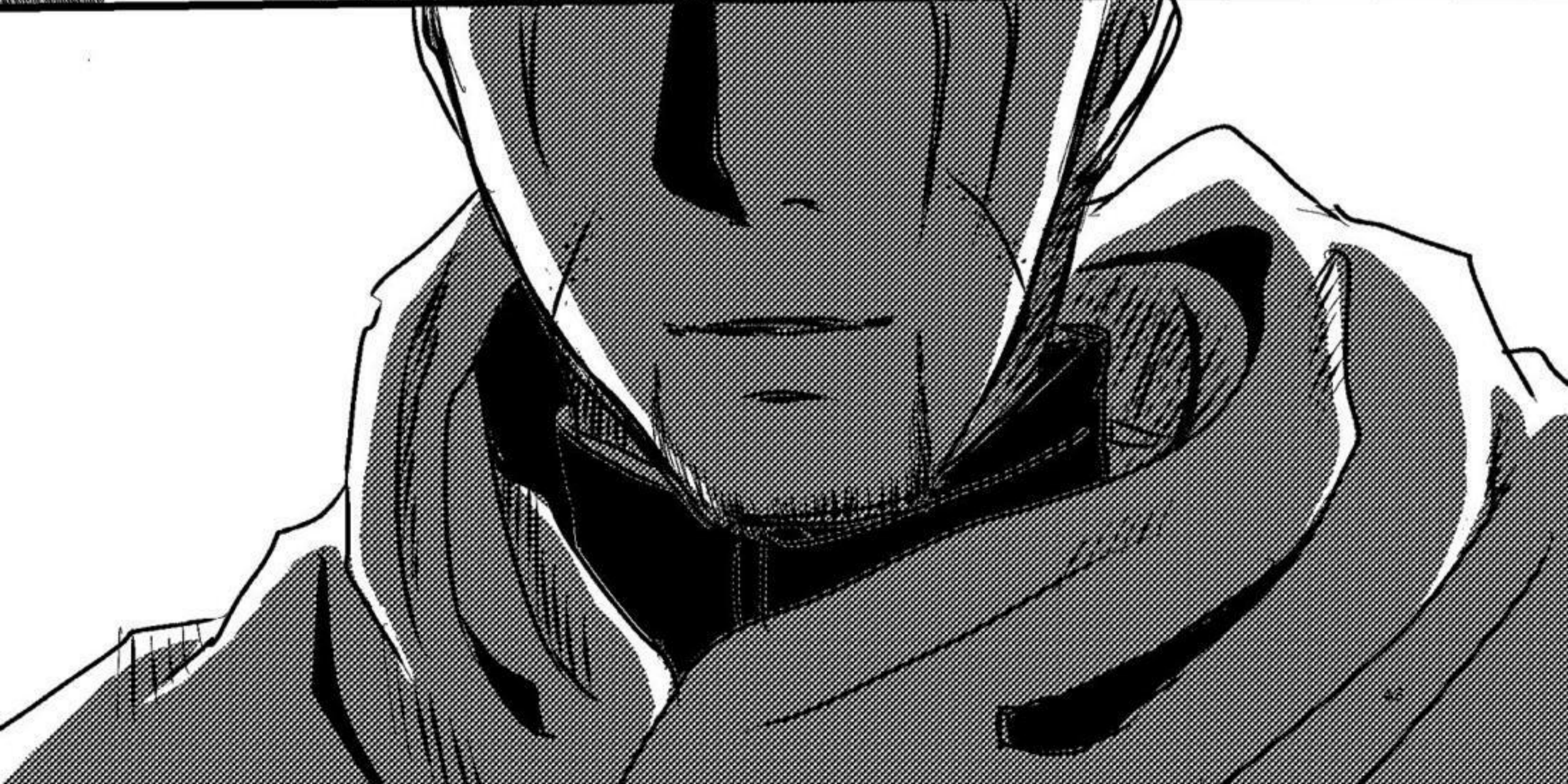
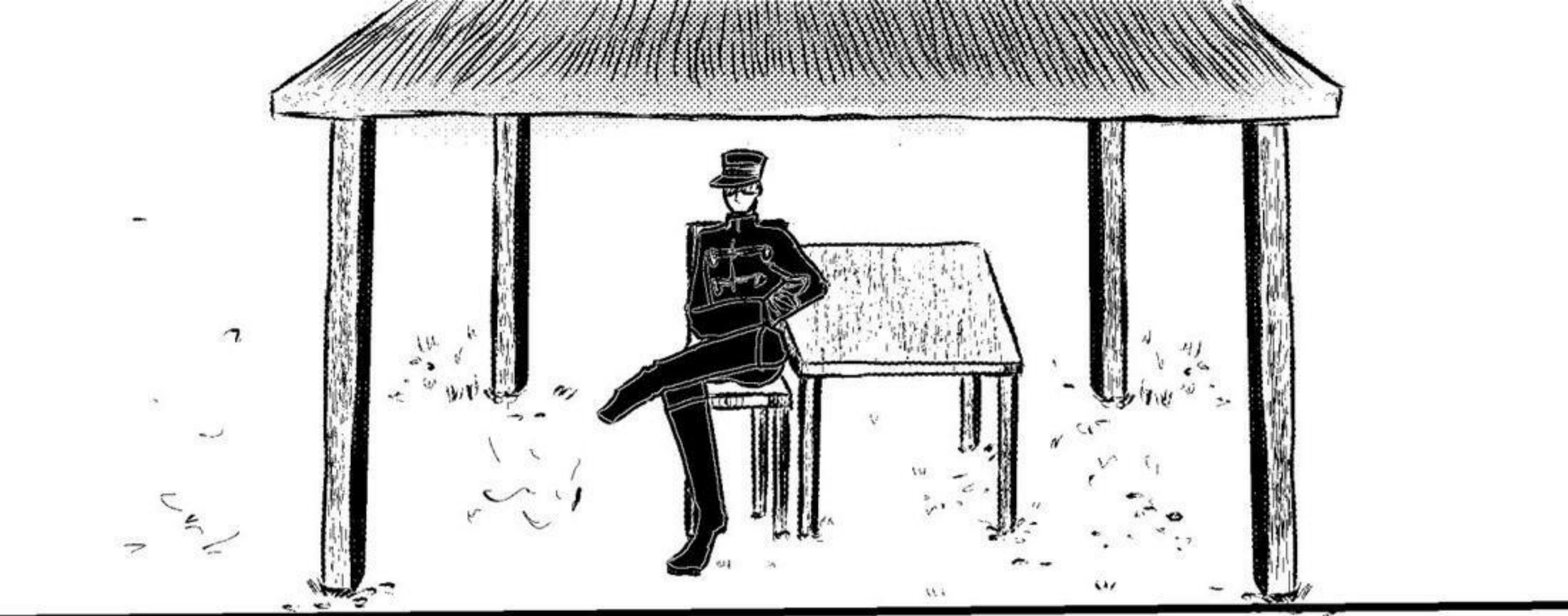


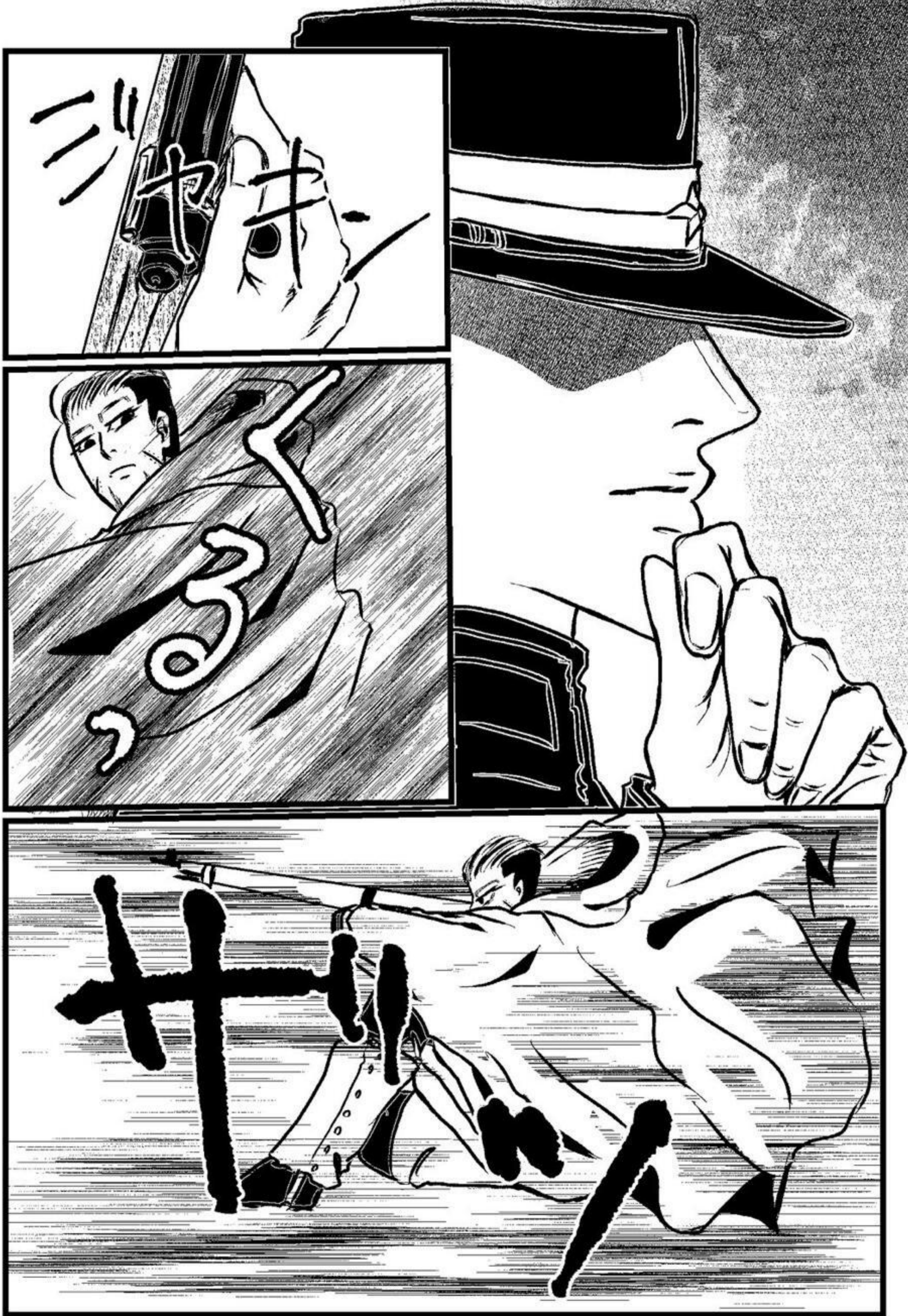
馬車に着くまで
ご辛抱ください

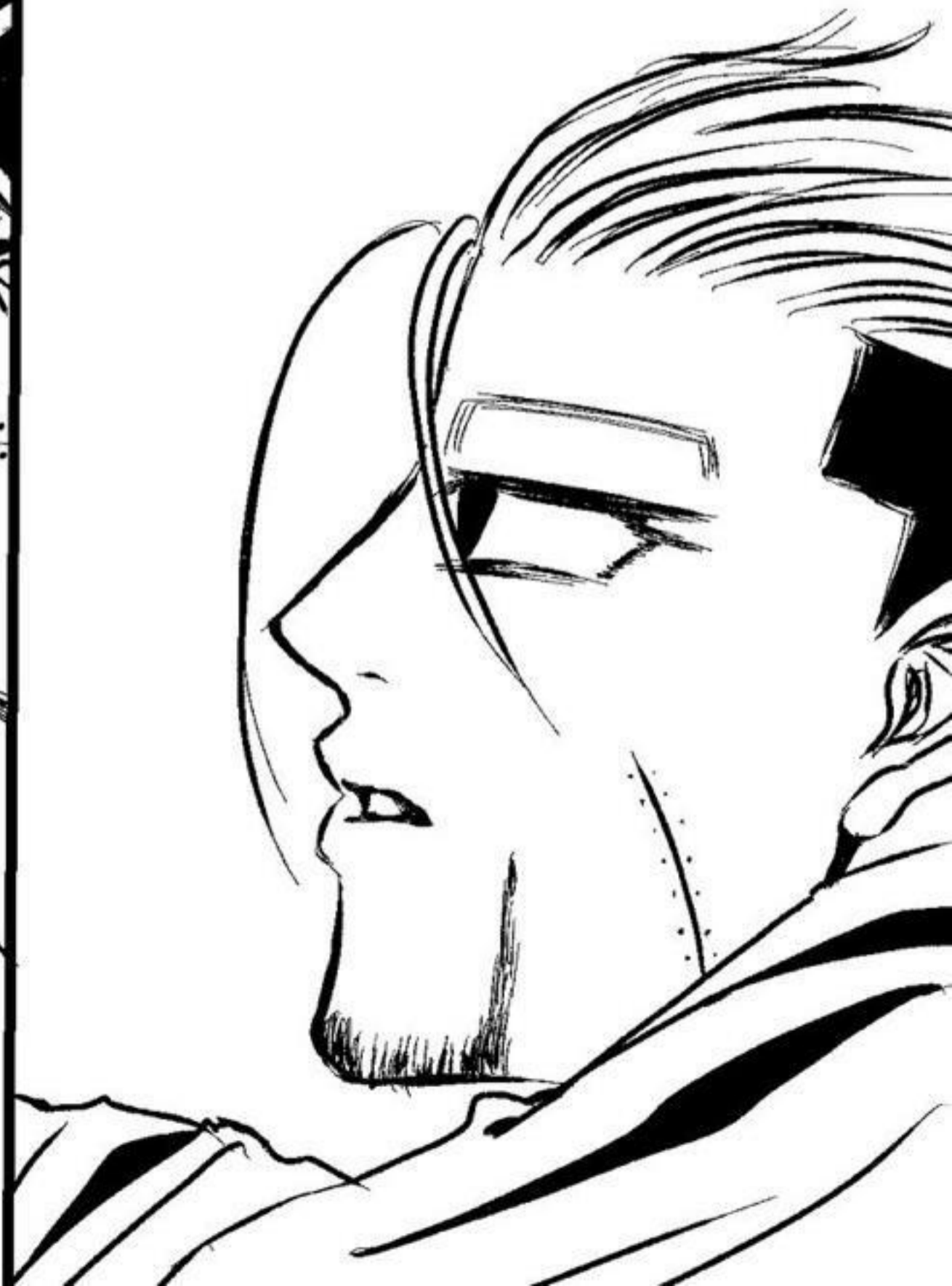
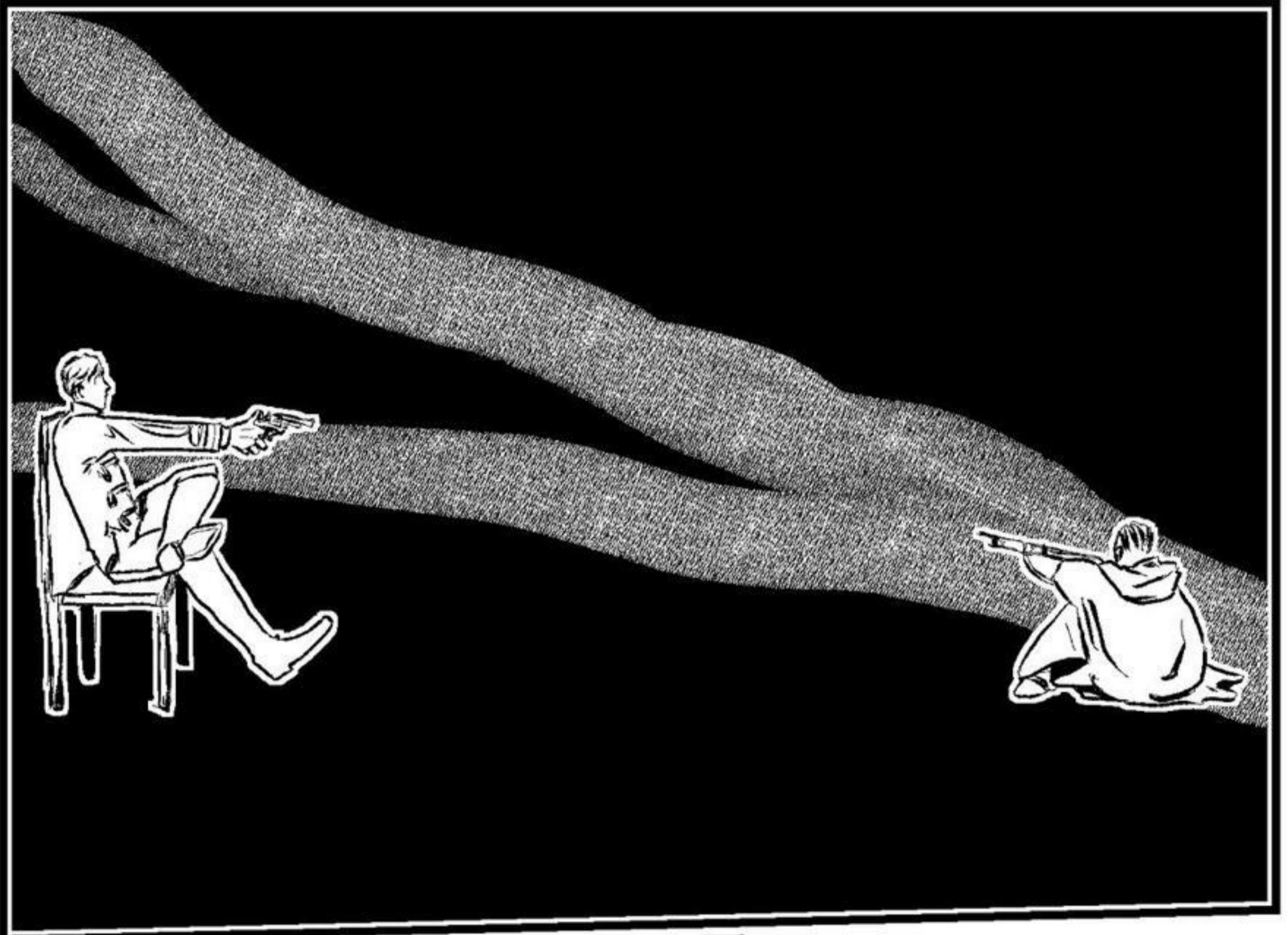


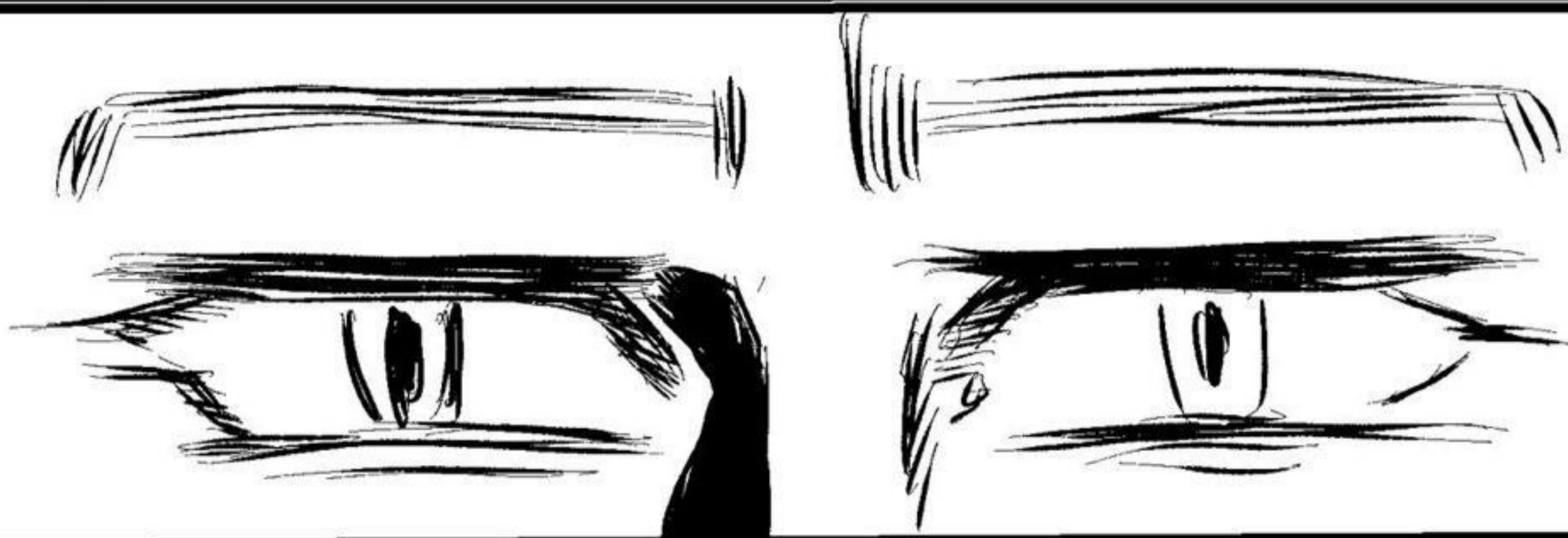
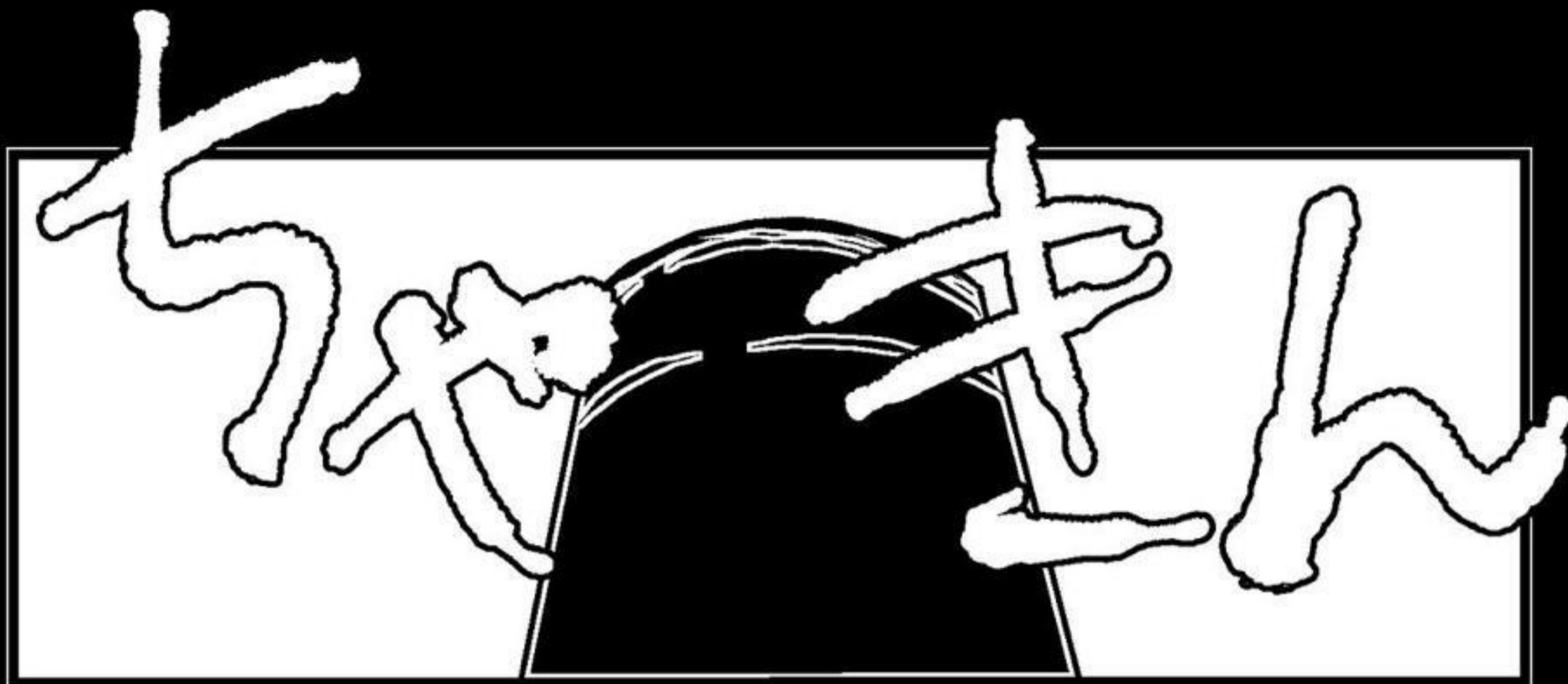




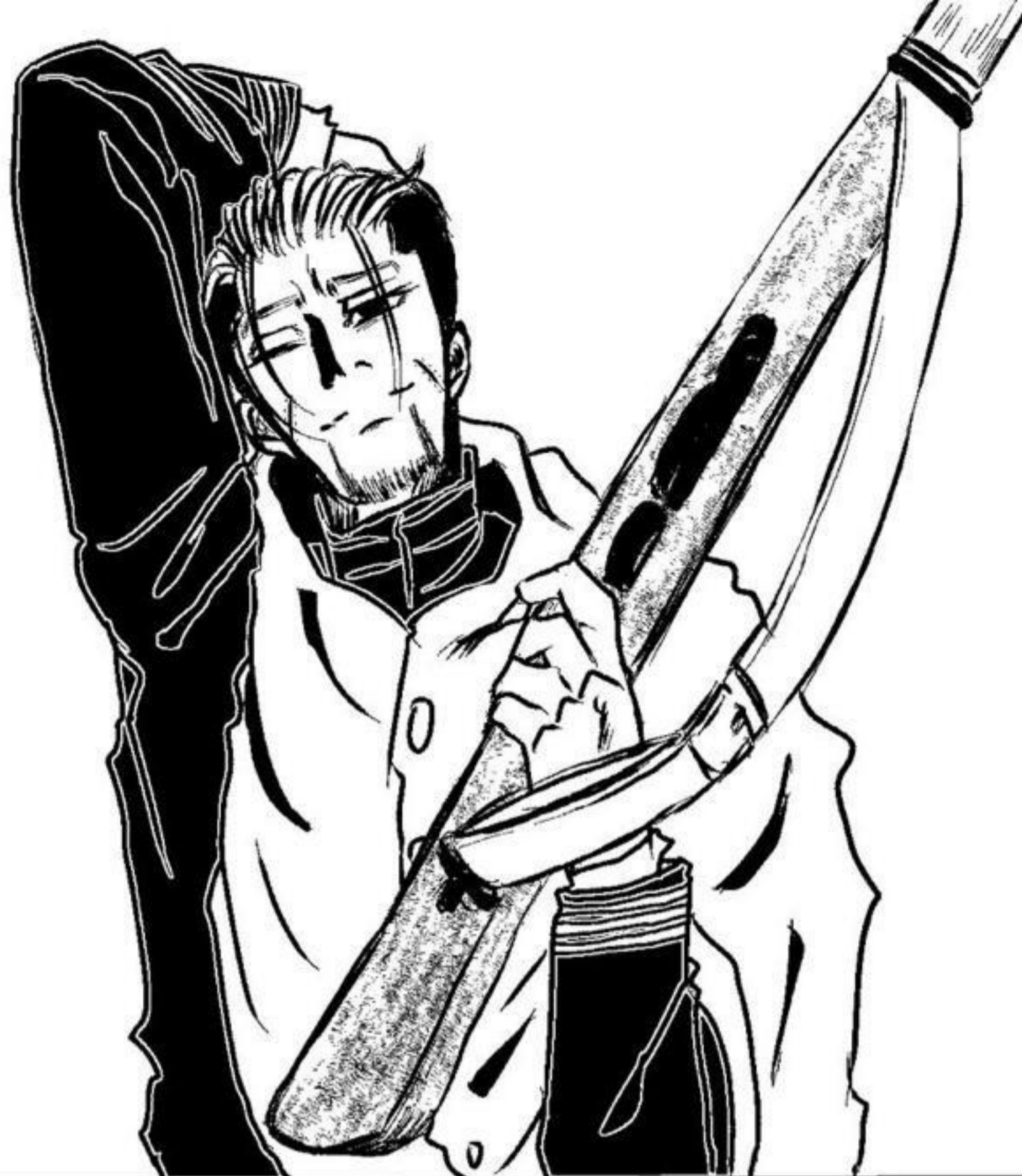






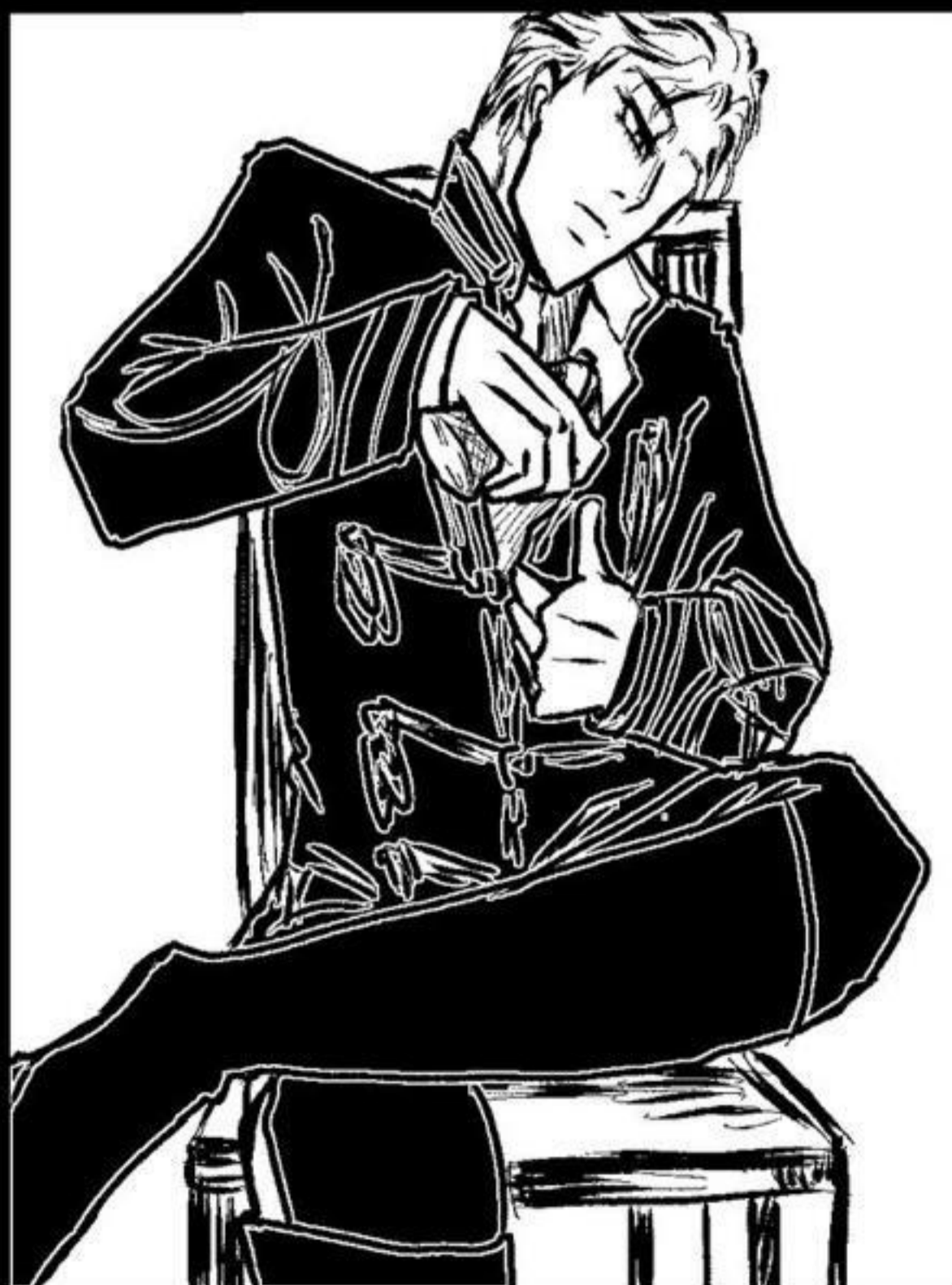


聡い弟は



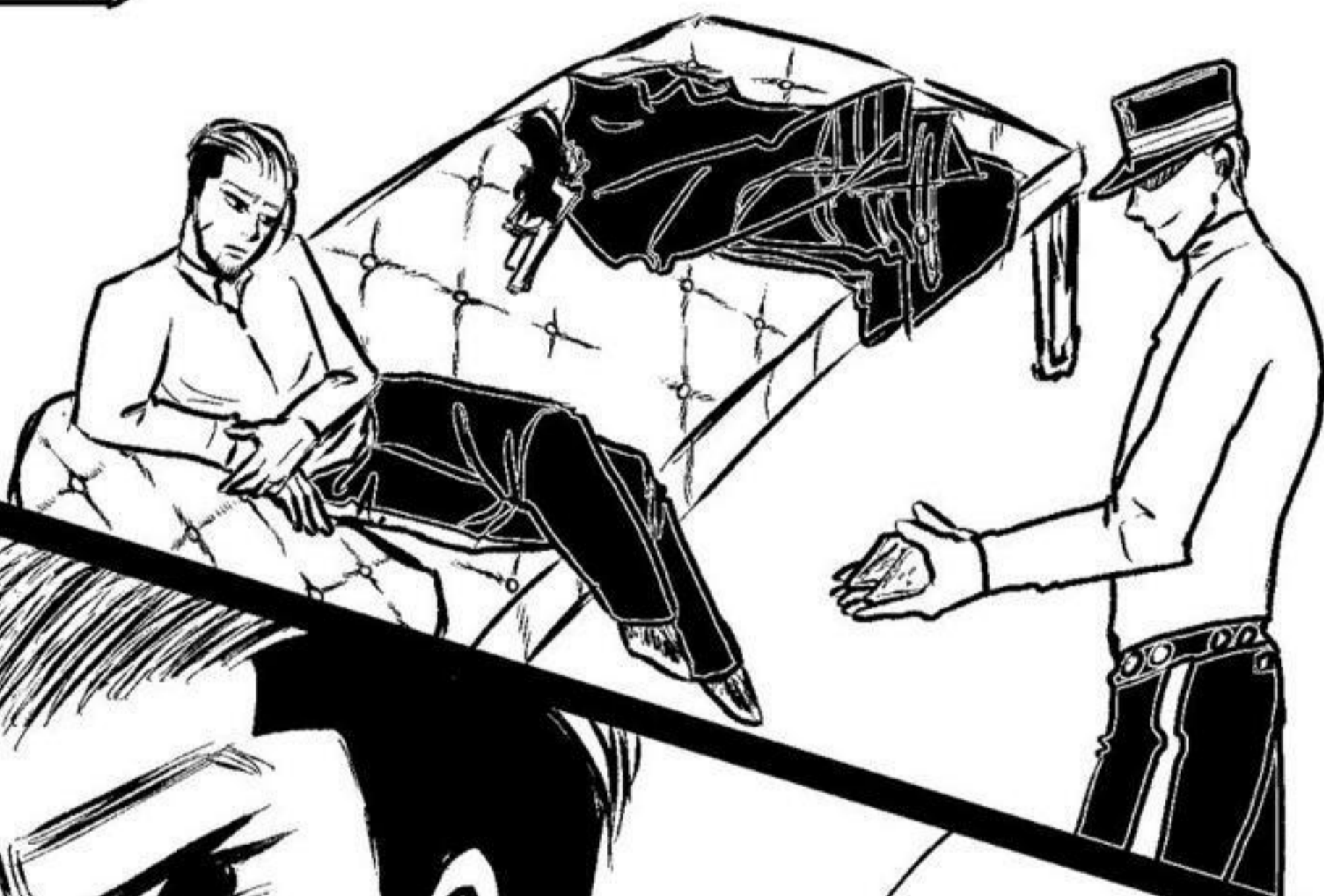
これだから困る

殺す事も



できやしない





入りませんよ
そんな小さなの

兄様の為に
特別に作らせた
のです

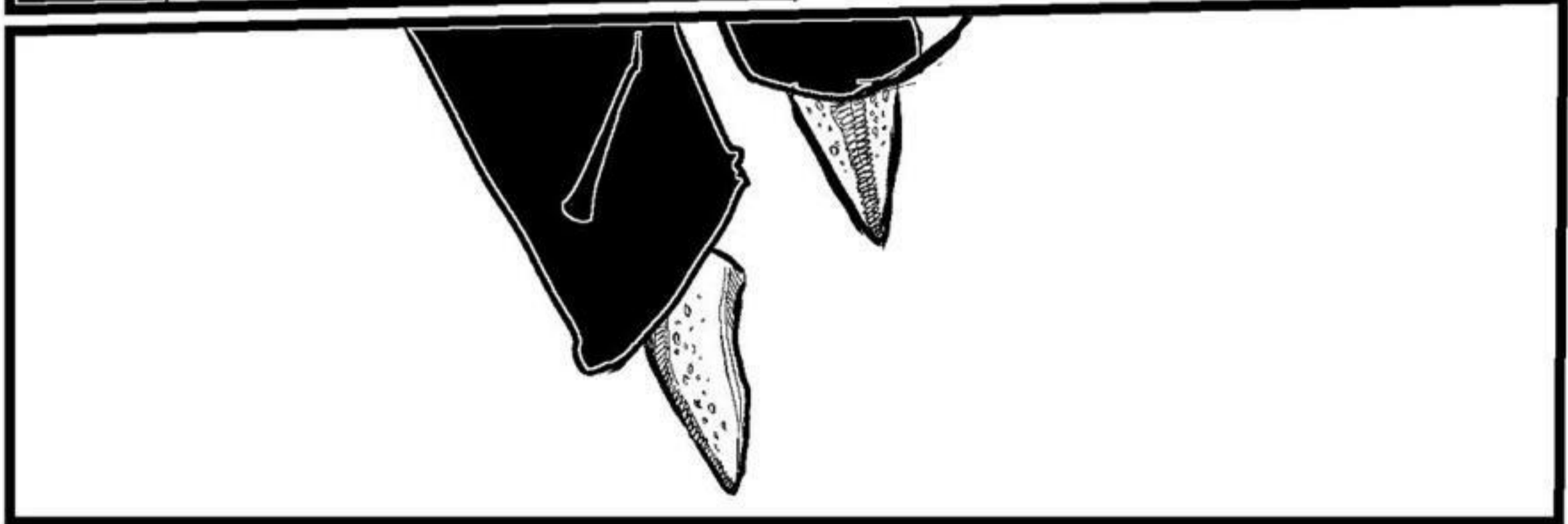
後生ですから
試してみてください



壊しても

知りませんからね

きつと
合うと思います





ぴったり
ですね

逃えた甲斐が
ありました

非常に美しいです

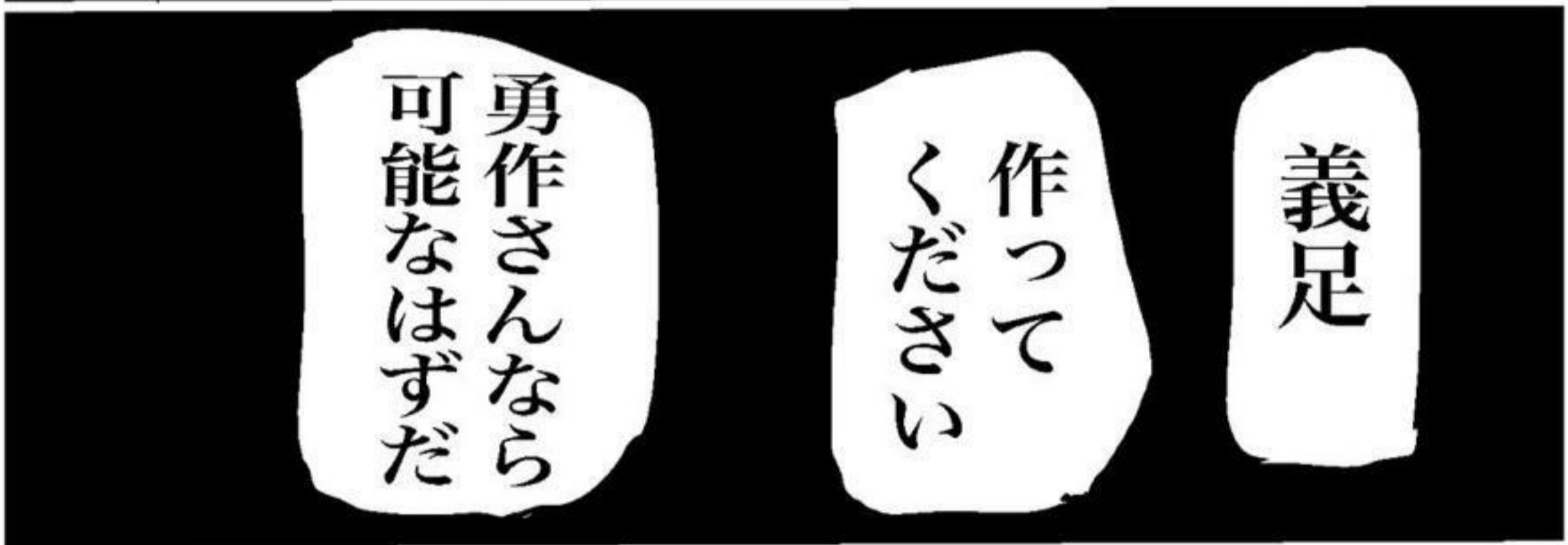
くれてやるよ
この足



切り落として

毎晩存分に舐めていじって

遊んでればいいだろ



義足

作って
ください

勇作さんなら
可能なはずだ

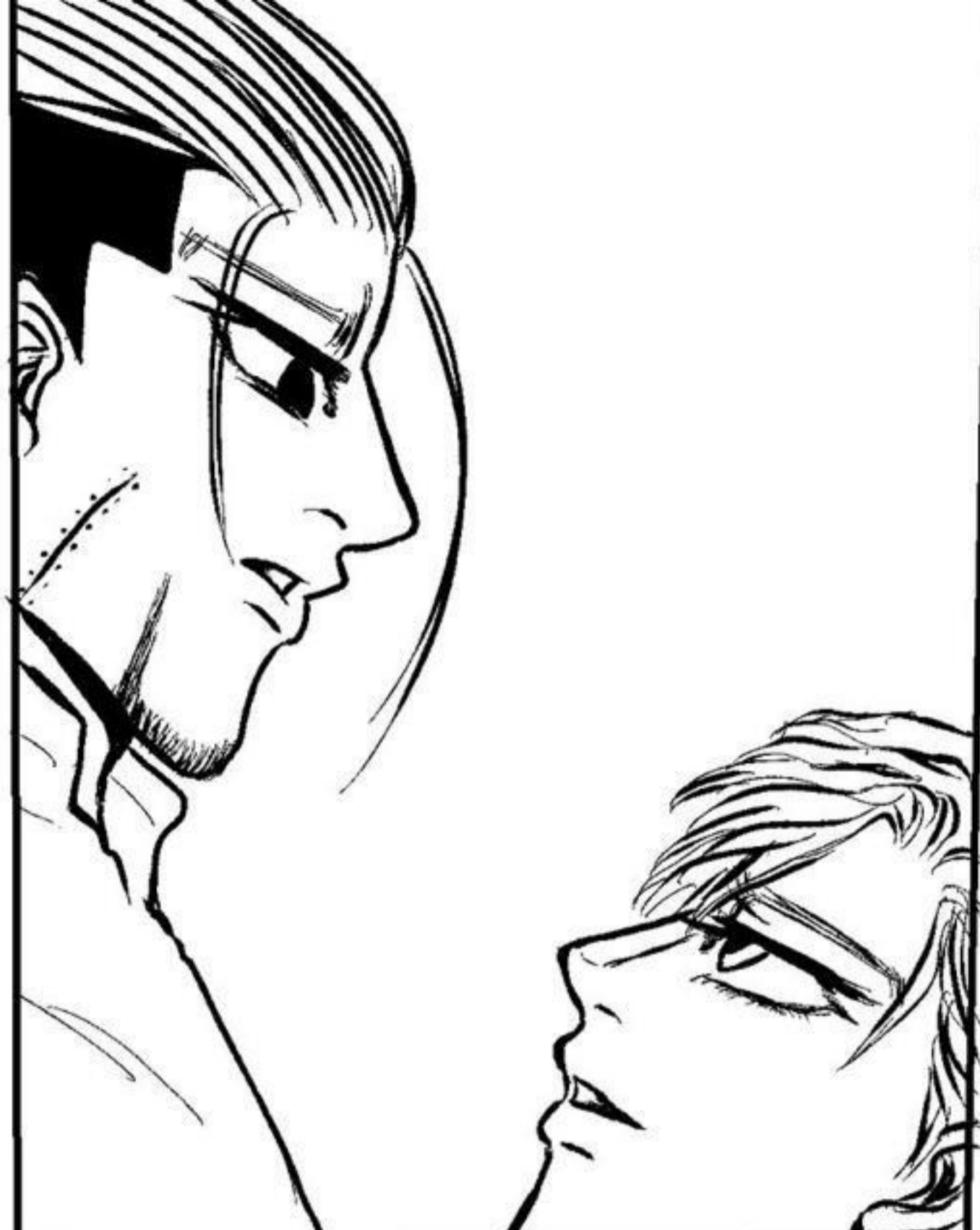


確かに
軍にはそういった事が得意な方がいますね

兄様でしたら
訓練次第ですぐに
歩けるようになるでしょう

そのお願いだけは

聞けません

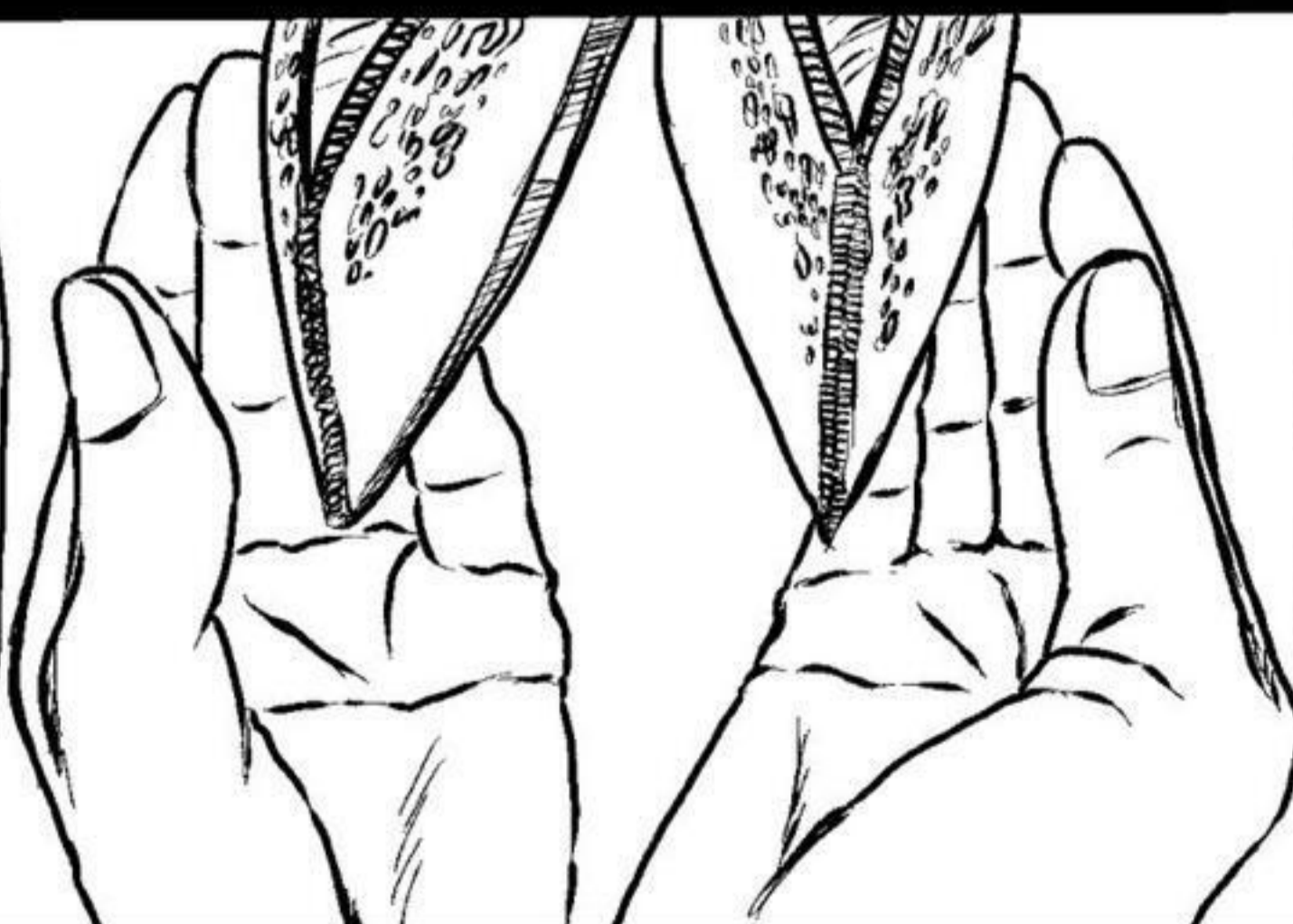


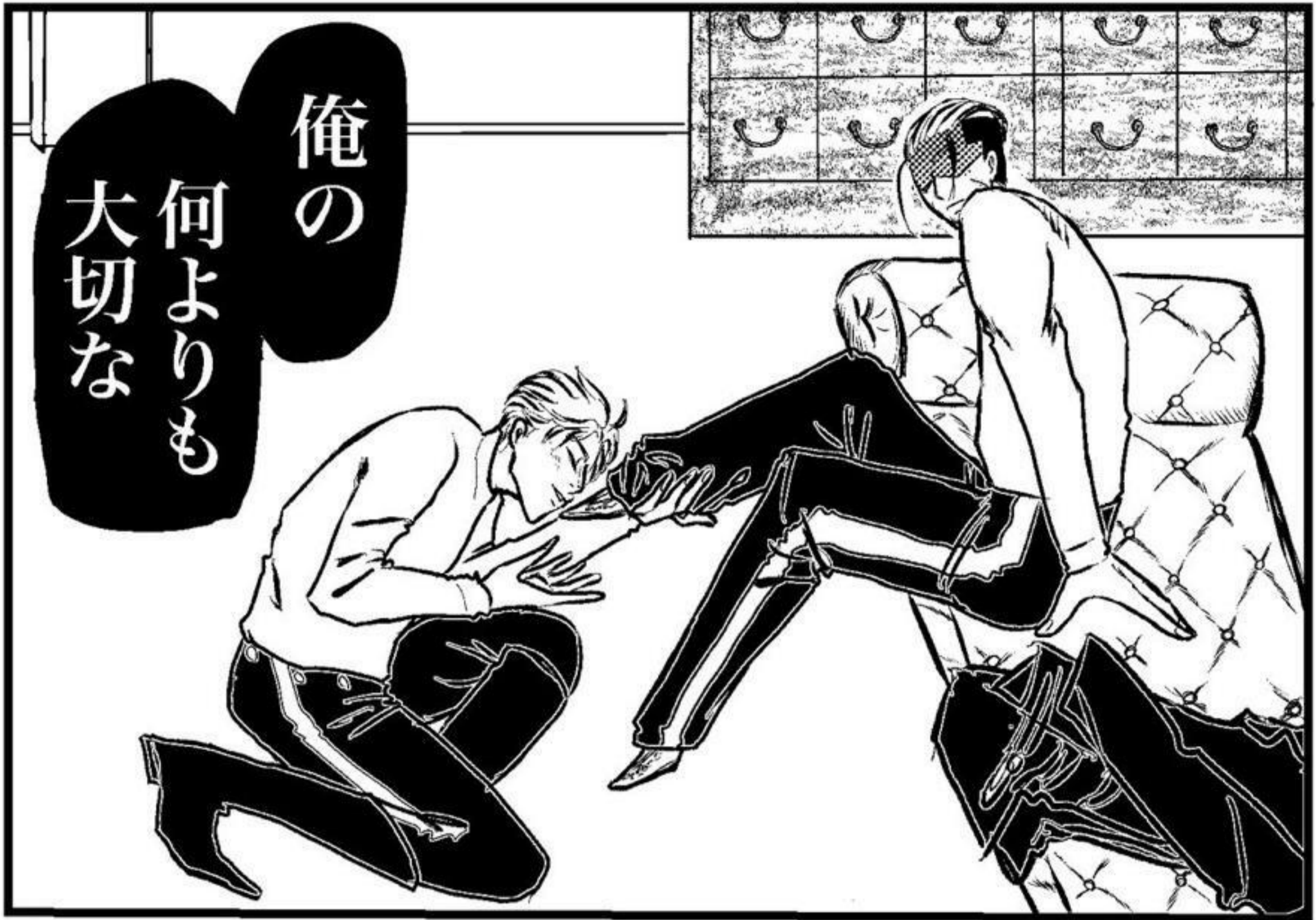
この足は



貴方について
いるからこそ

価値があるのです

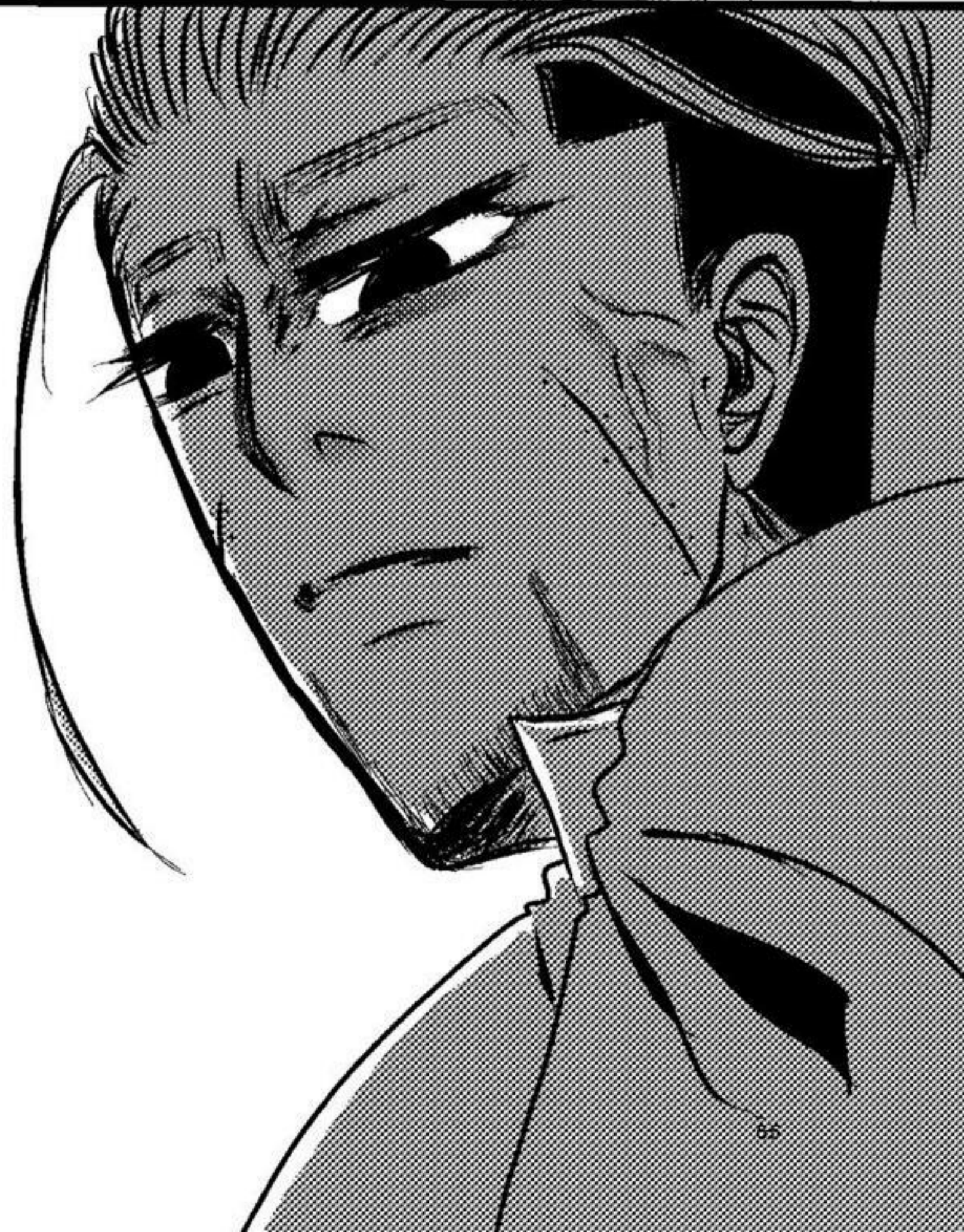




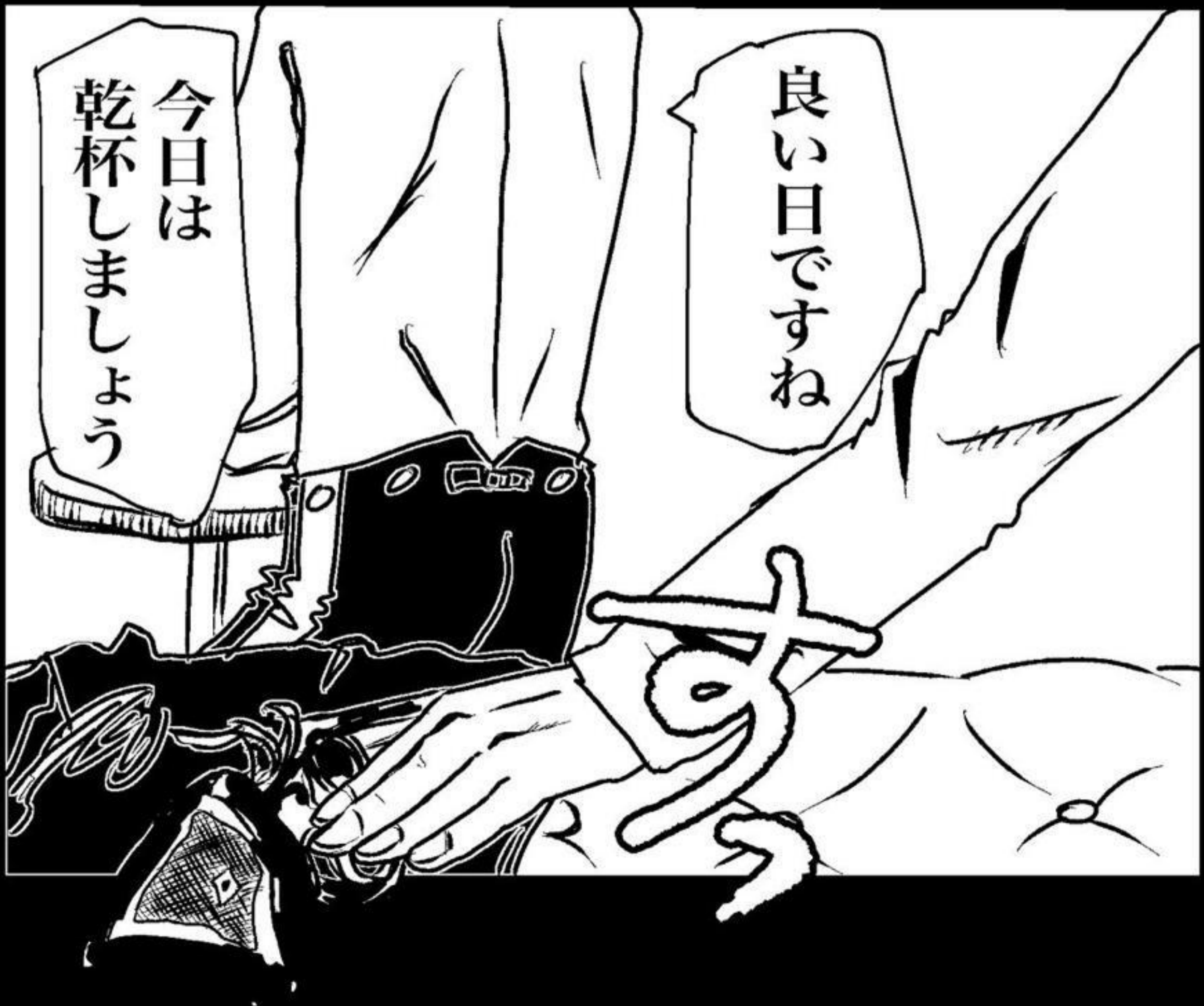
俺の

何よりも
大切な

金蓮です



殺してやる

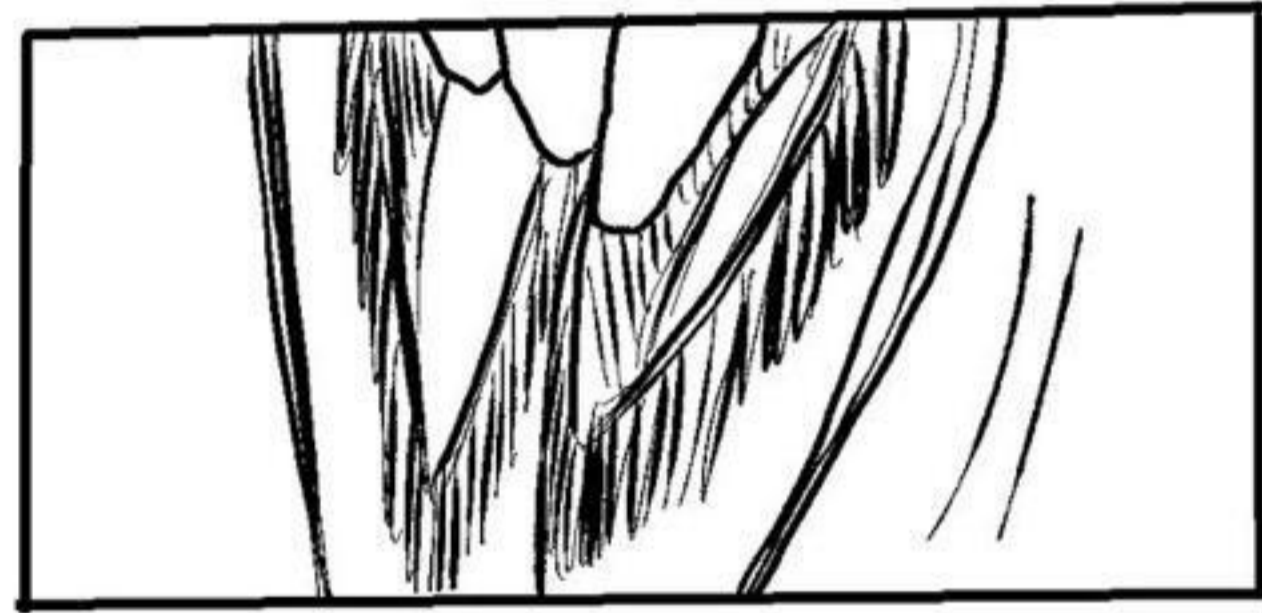




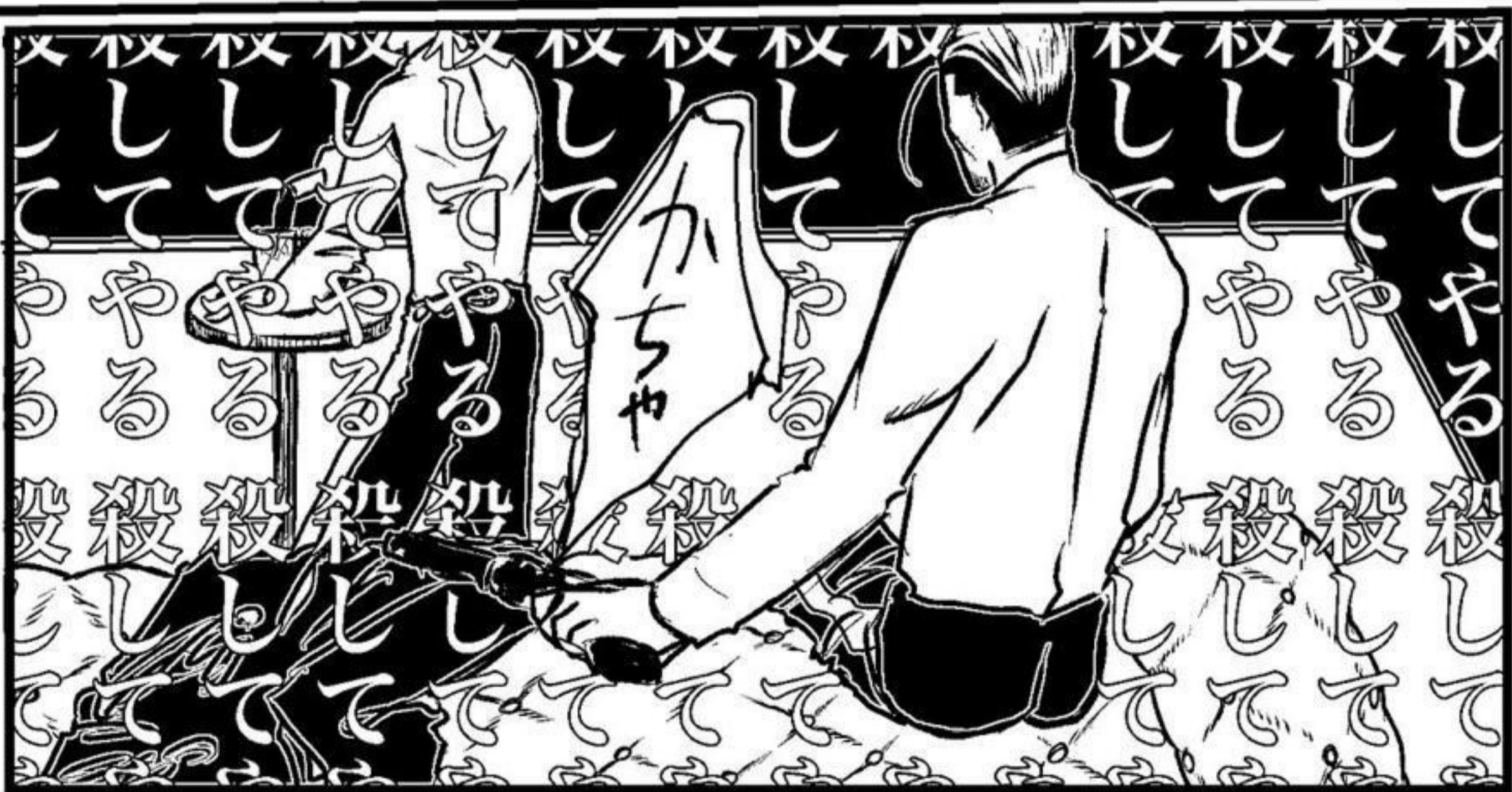
兄様の足に

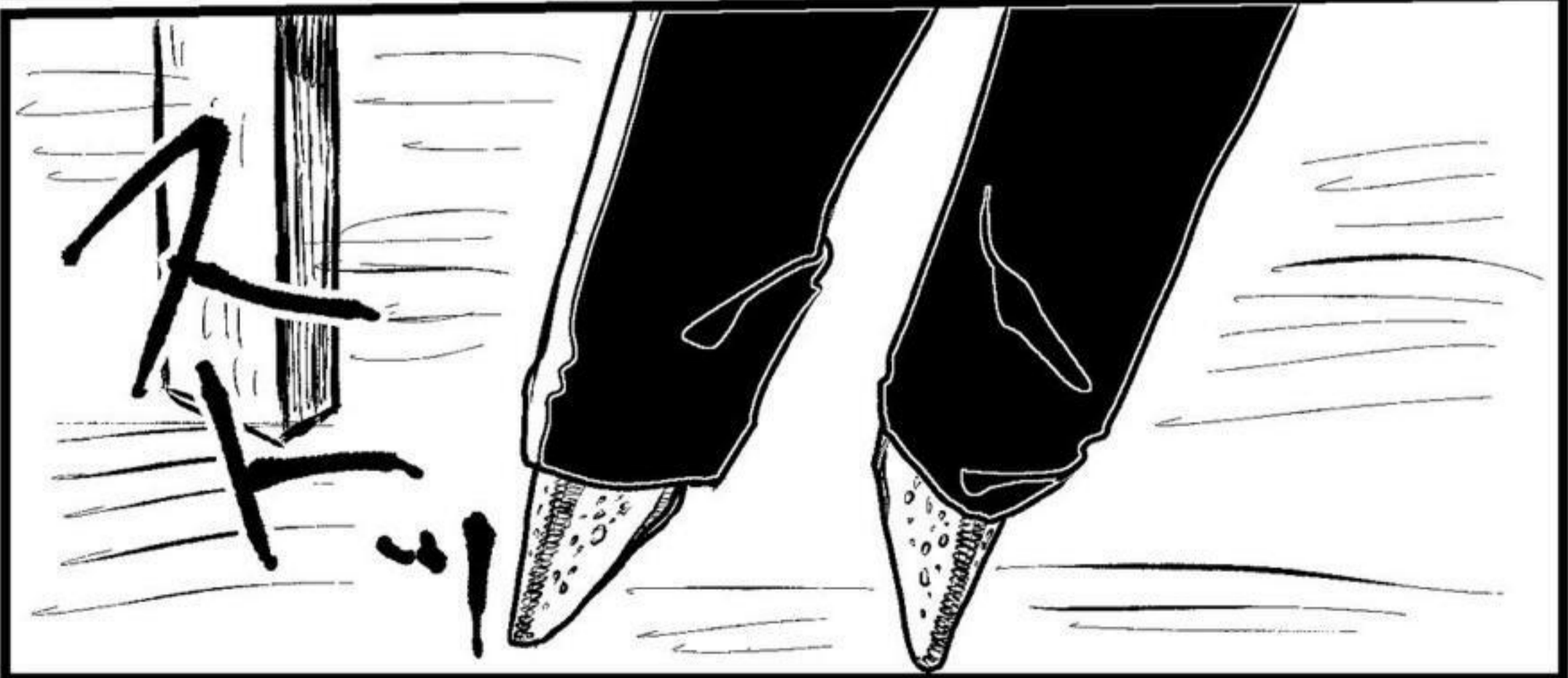
美しい

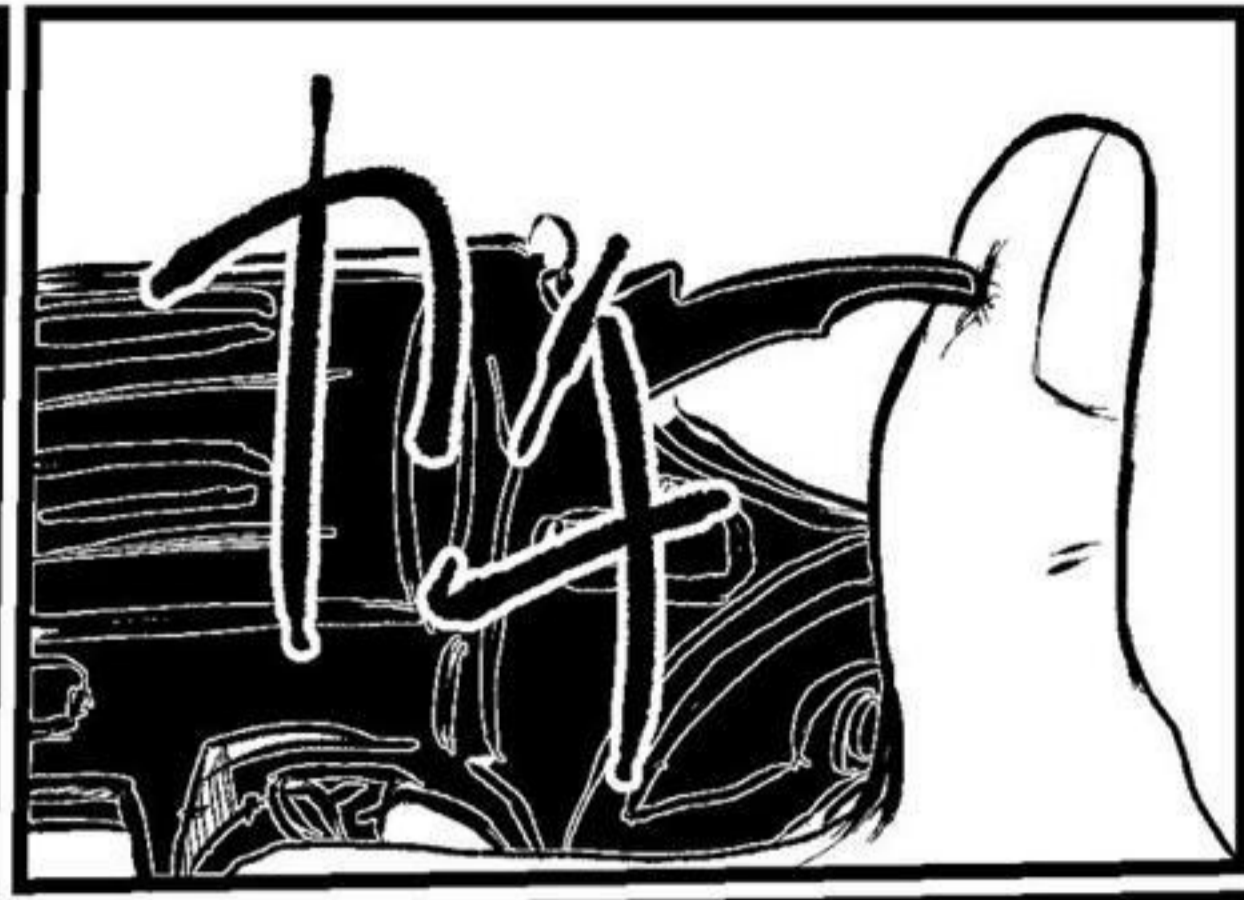
大きすぎ
ますから



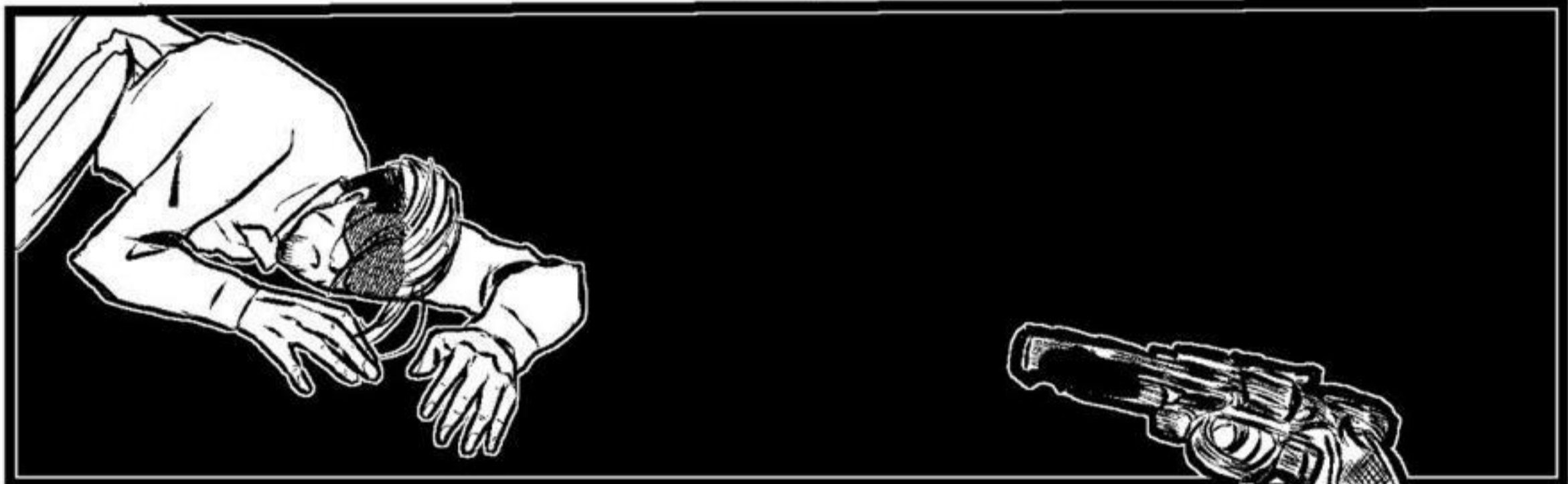
あ
コレは
捨てます







あ？
足が…



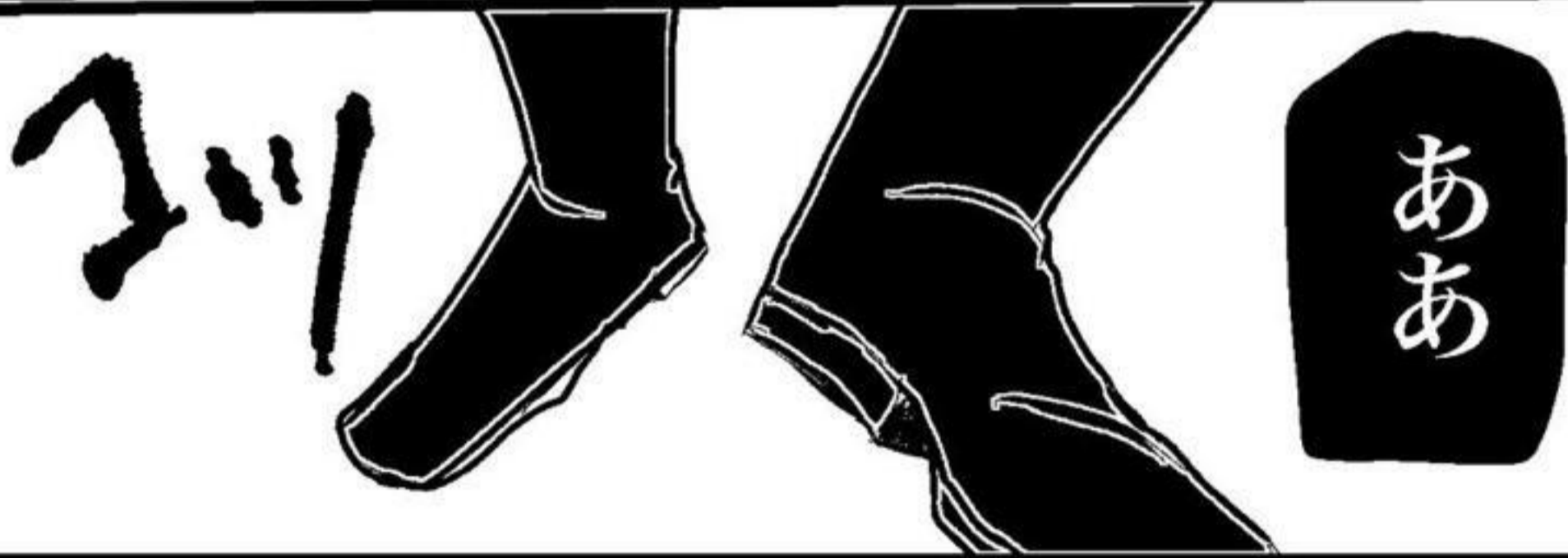
触るな!!

大丈夫ですか？

兄様…

なっ

クラッ



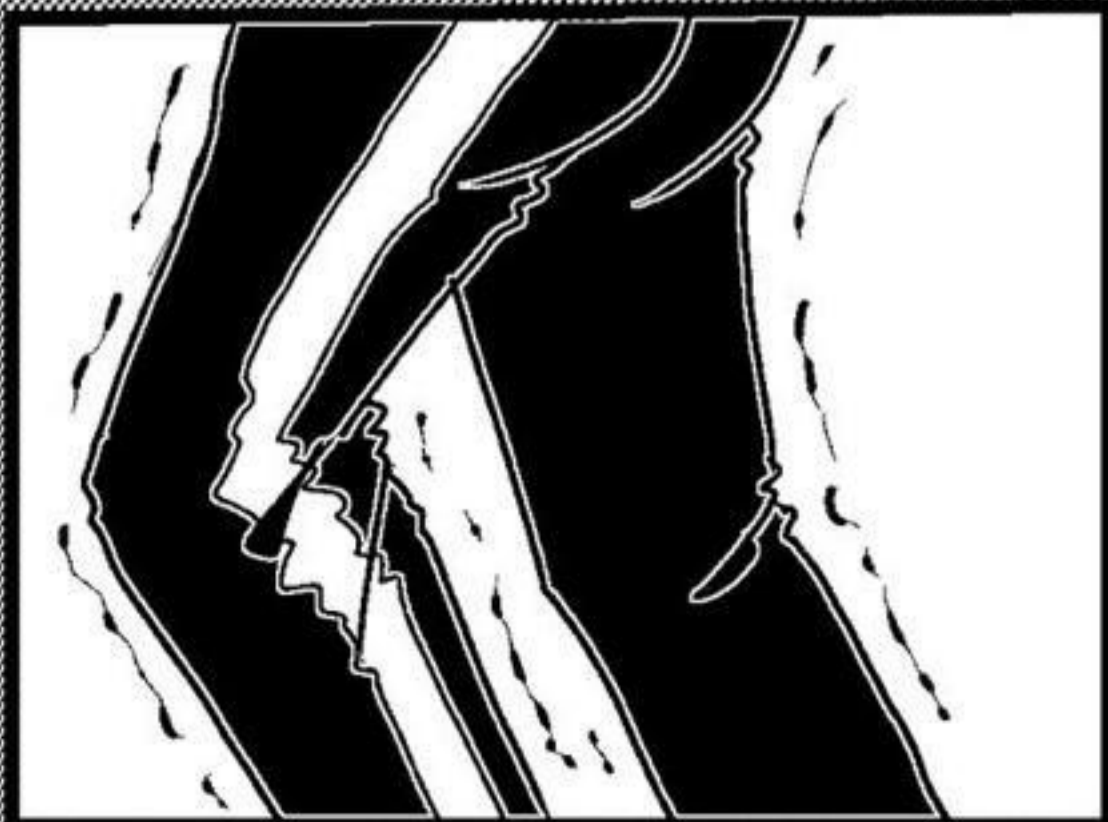


兄様の長椅子に
放ってしまうなど……

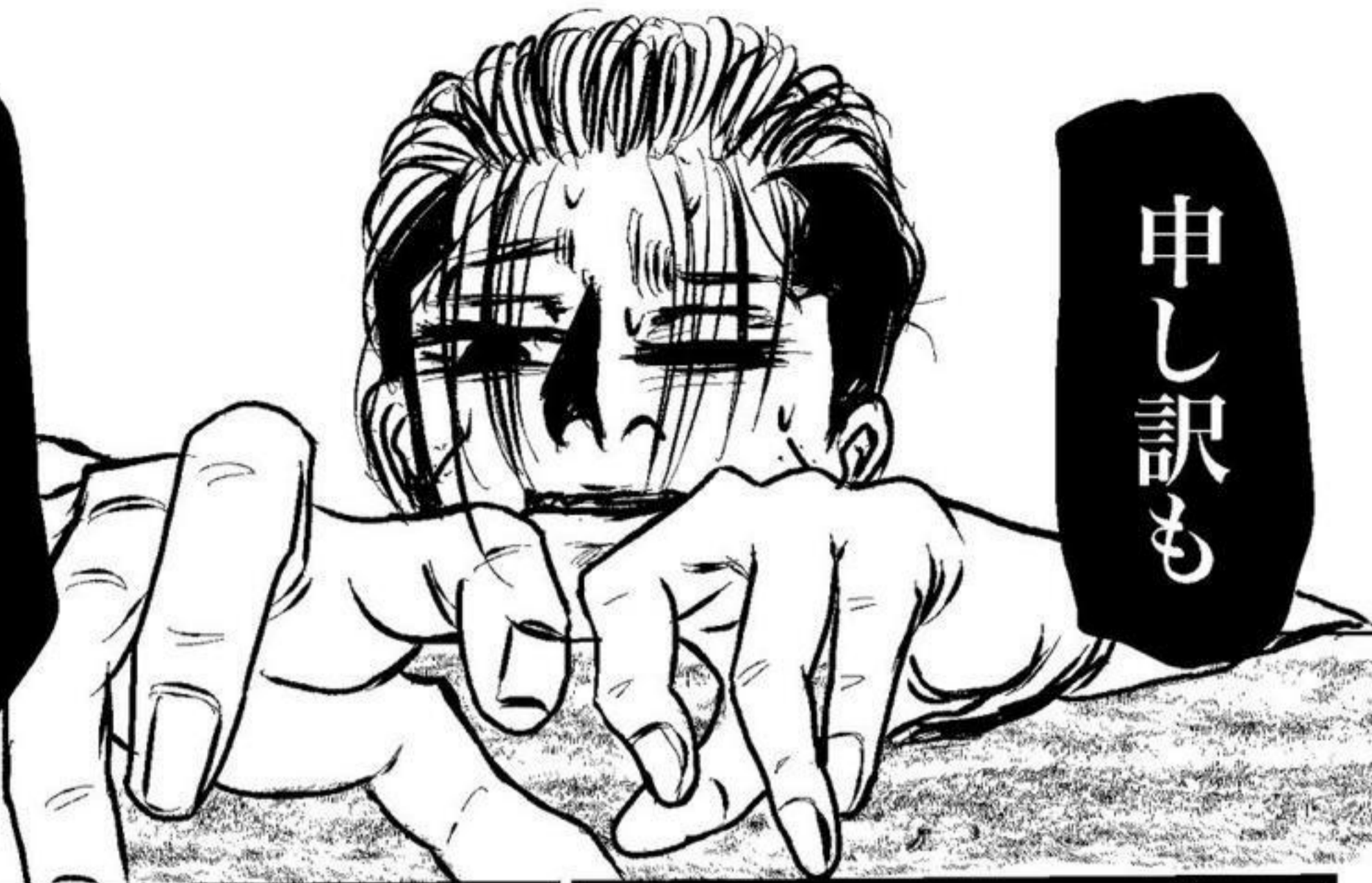


弾が入って
いないとは言え

こんな
無骨な物を



ありません



申し訳も



兄様



はあ

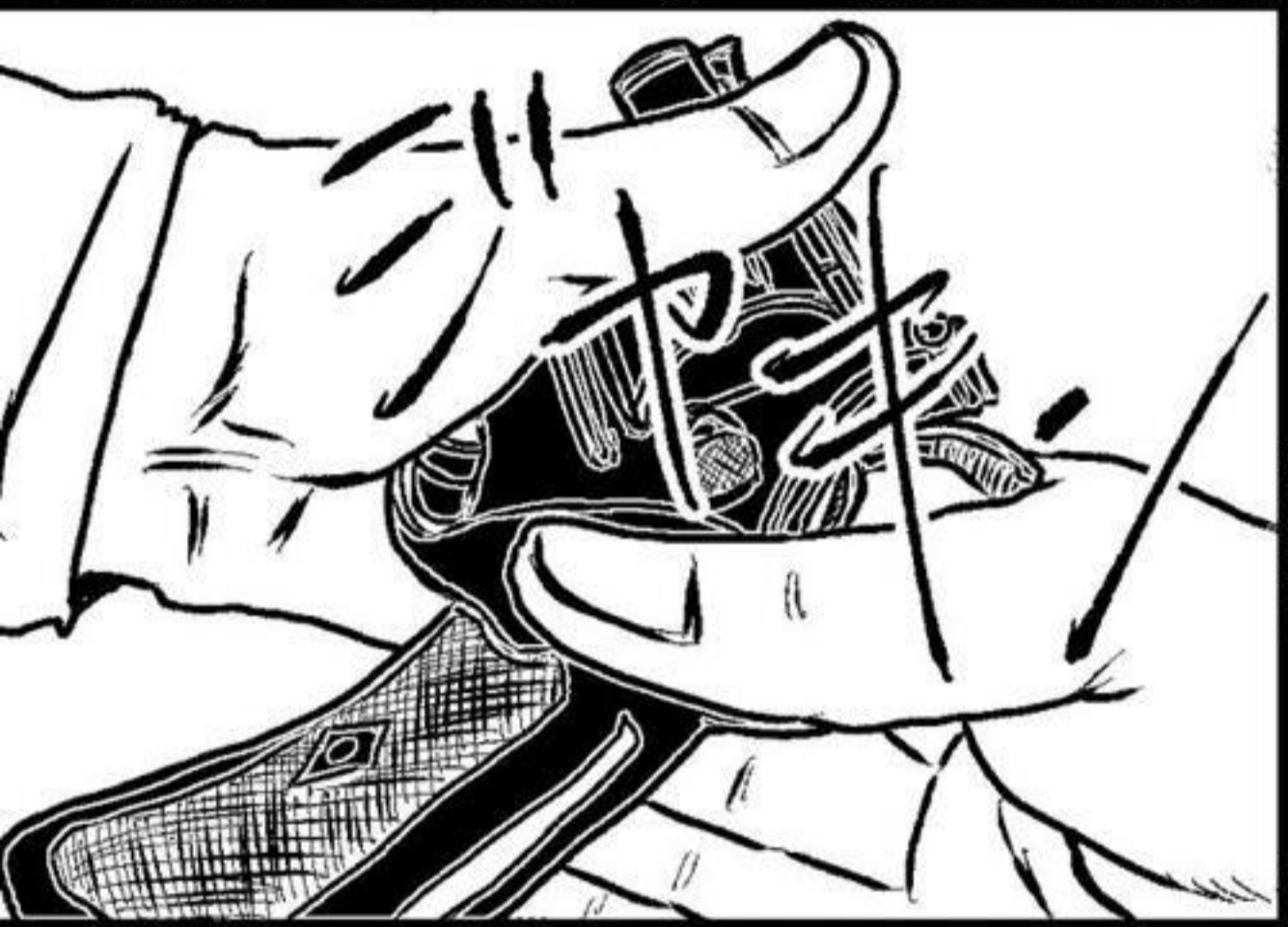
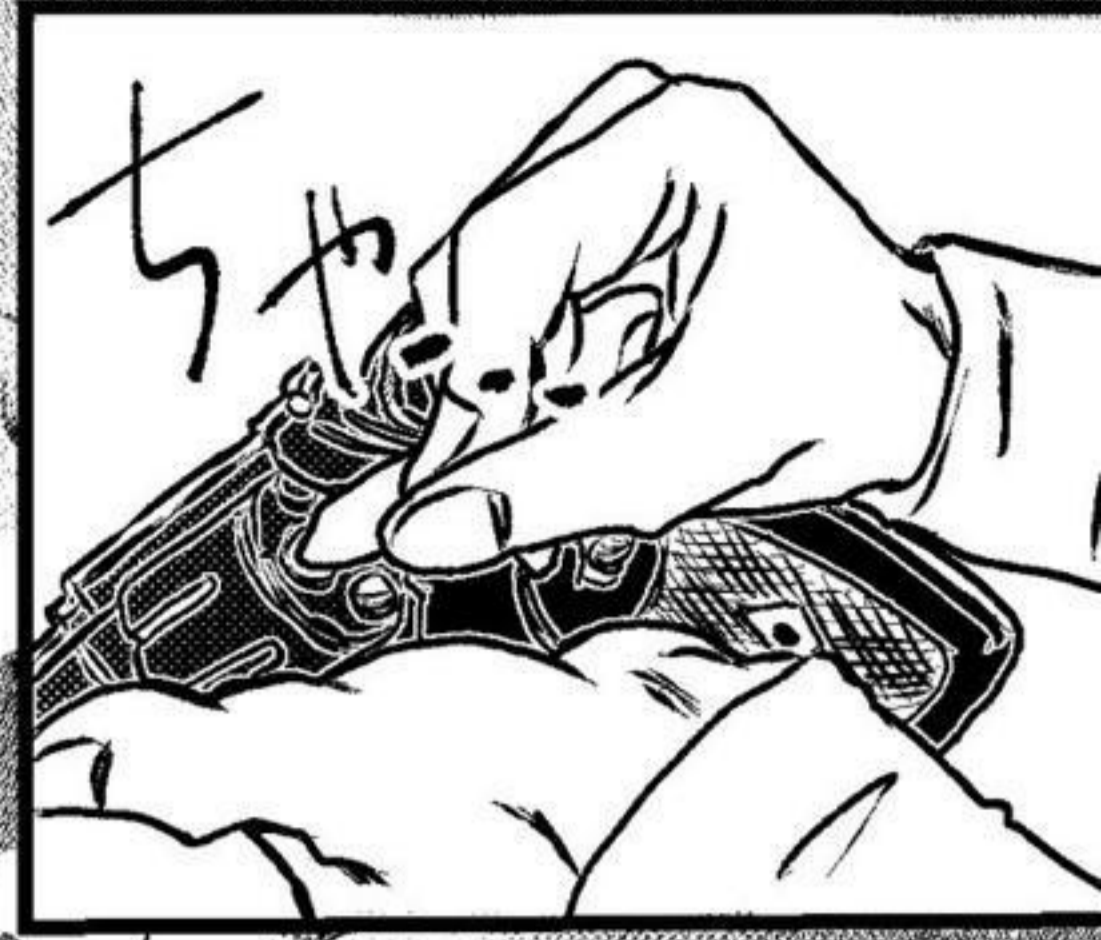
なんつ...で...

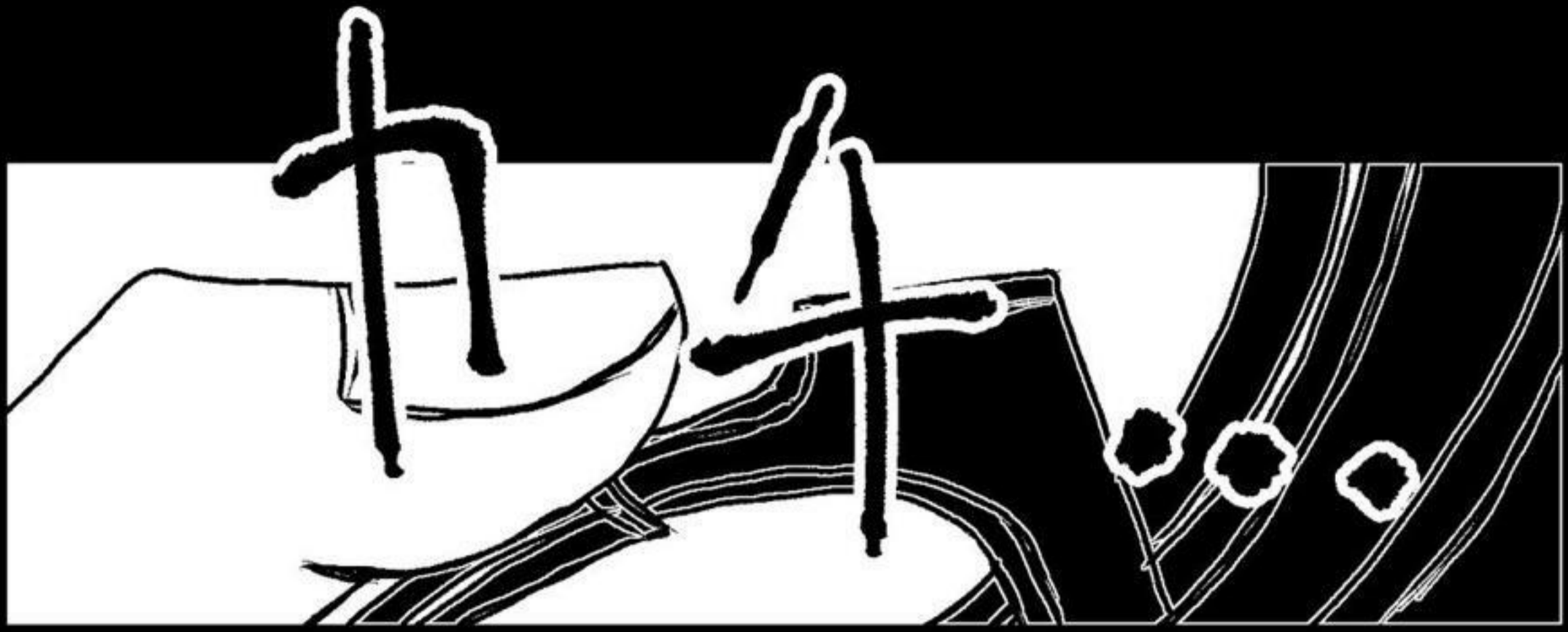


立ち上がる事も
出来ない



何時も…弟の手を借りて……

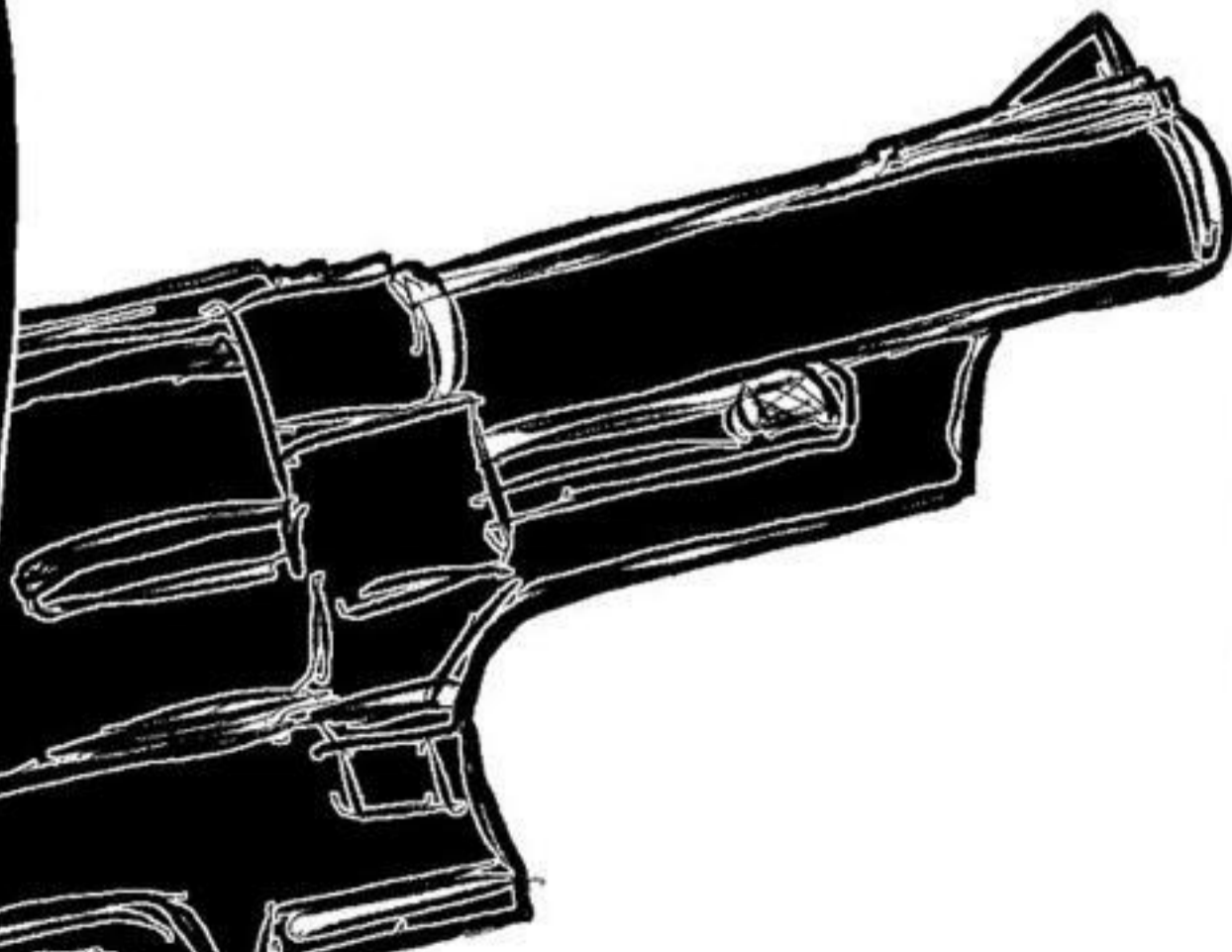




なに…
してるんですか

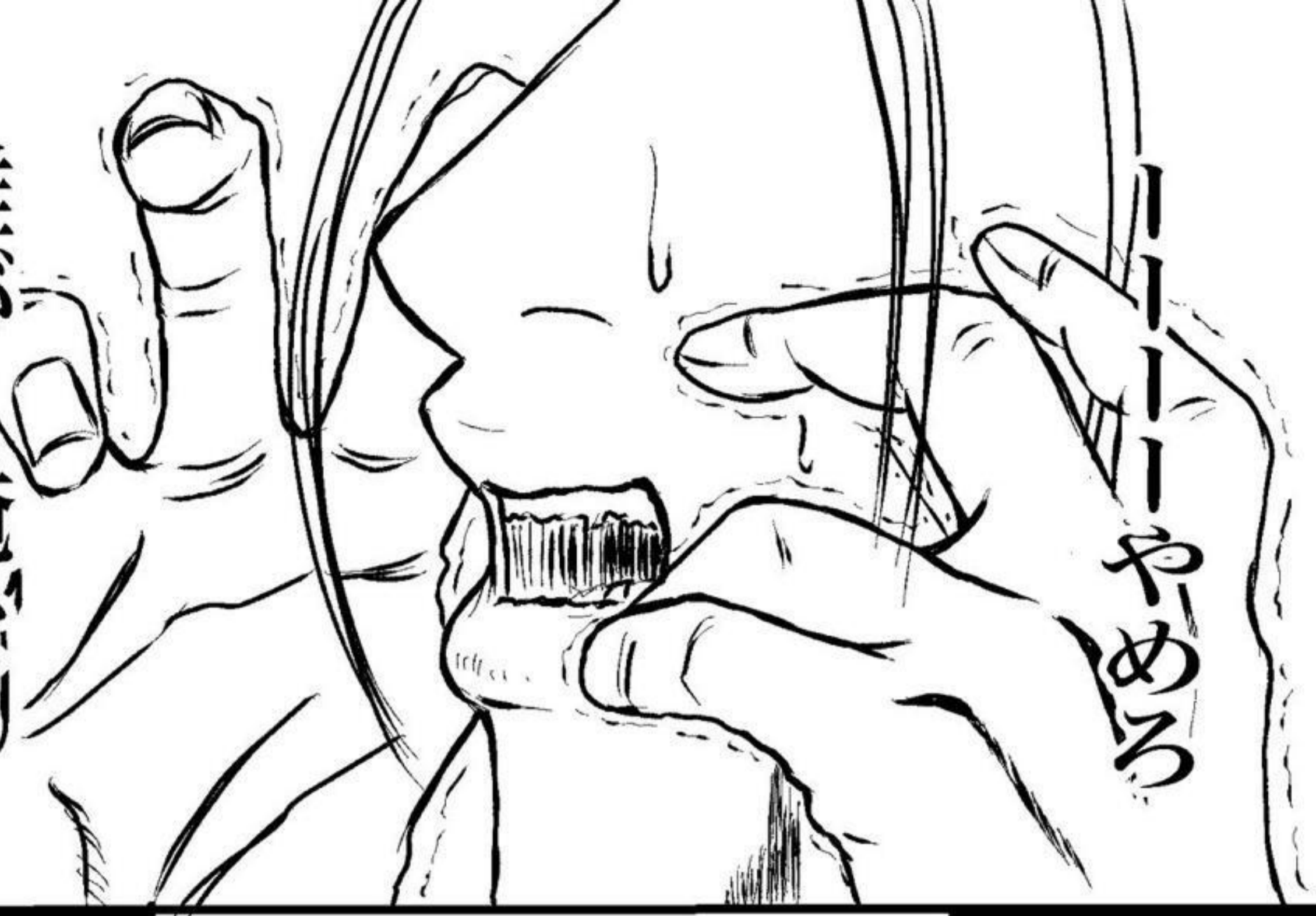


自ら命を絶って
差し上げる



俺を殺したい
兄様の為に

誰が…俺を
立たせる…!!



やめろ

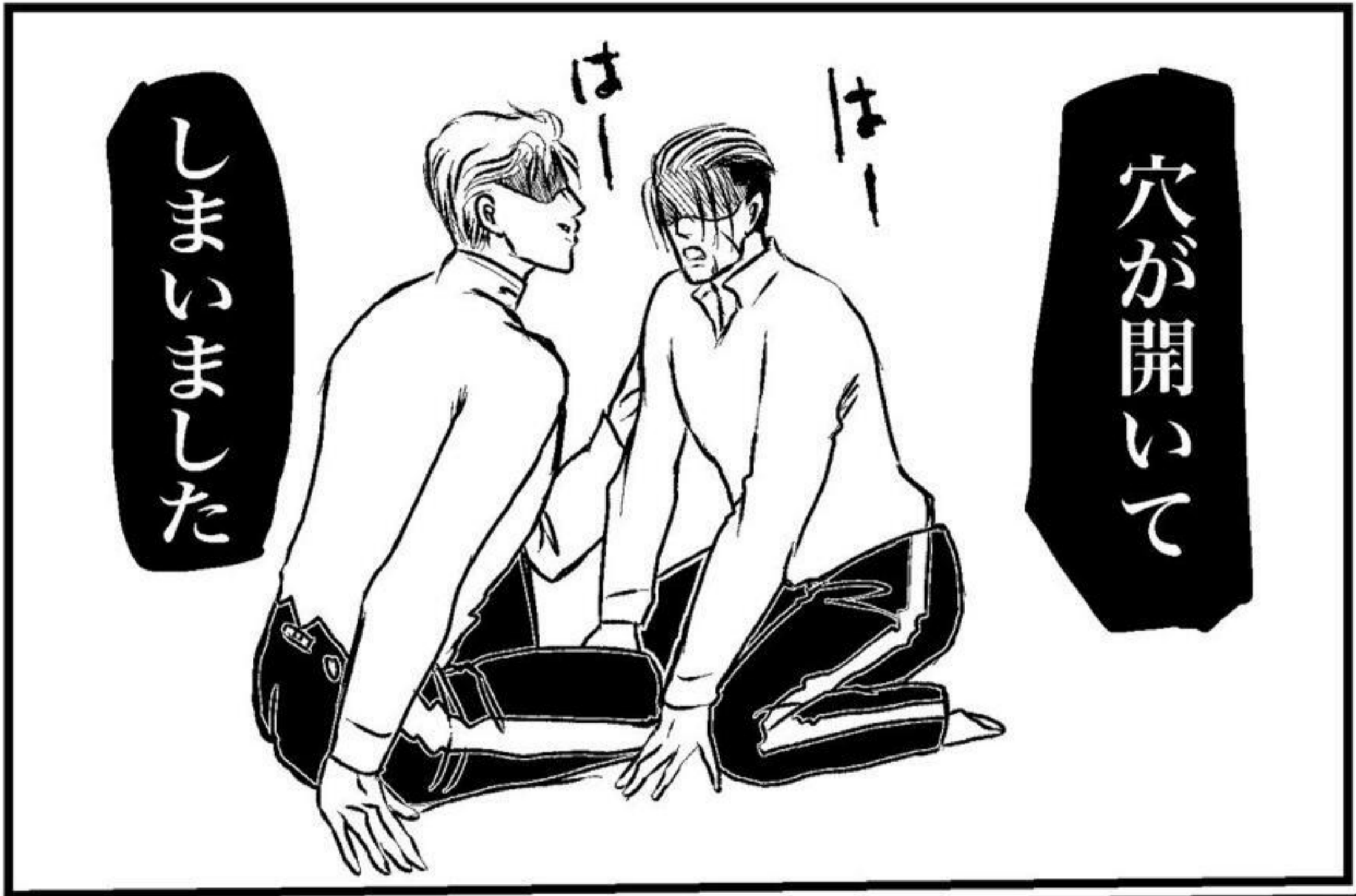
思いまして



それも
悪くないかと







しまいました

穴が開いて

はー
はー



.....
さなないからな

ね

兄様



俺より先に
死んだりしたら

許さないからな



おっ

ガウ

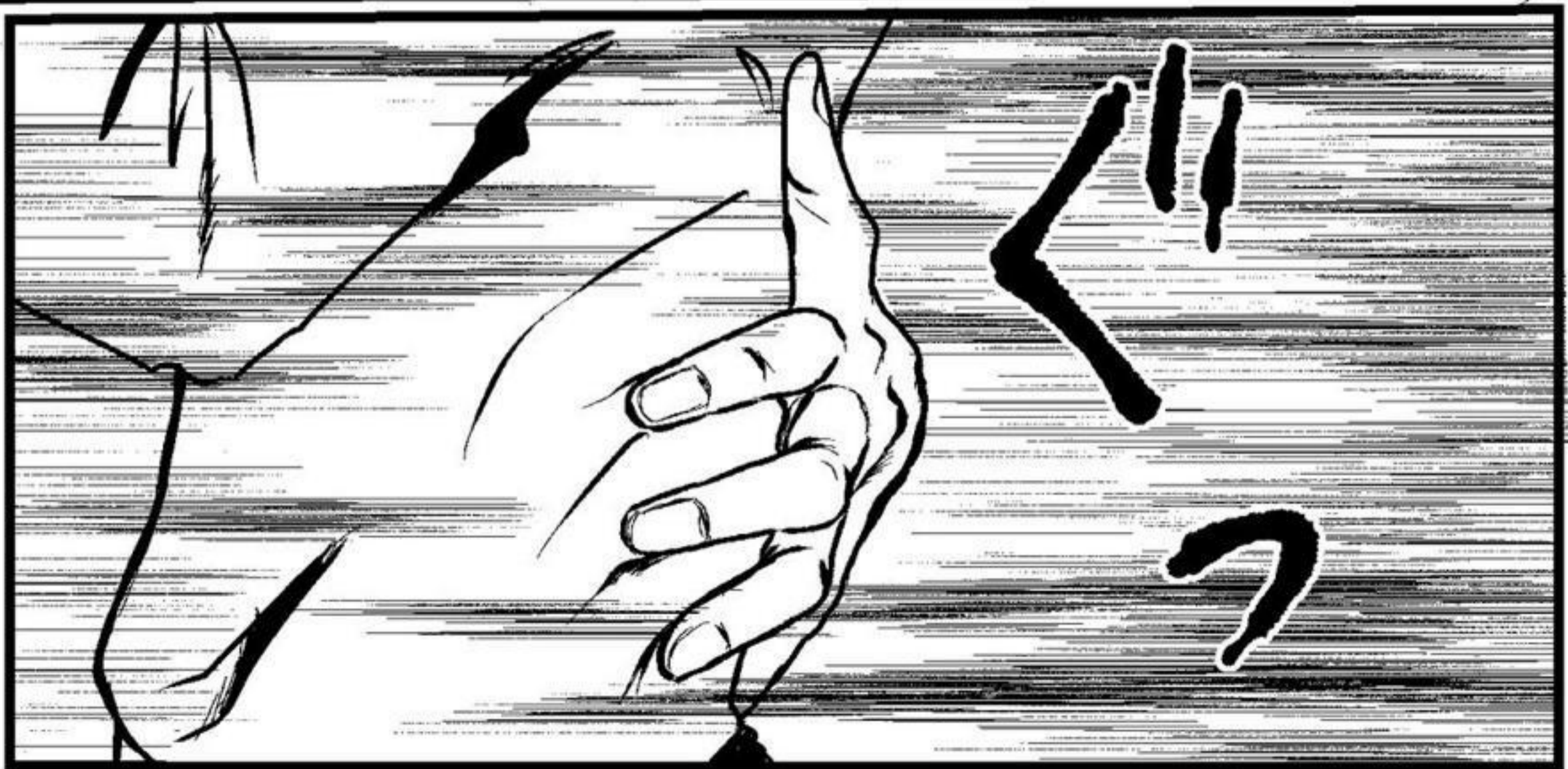
俺を……っ

ガッ

俺を置いてっつたら

しりしりしりやる!!

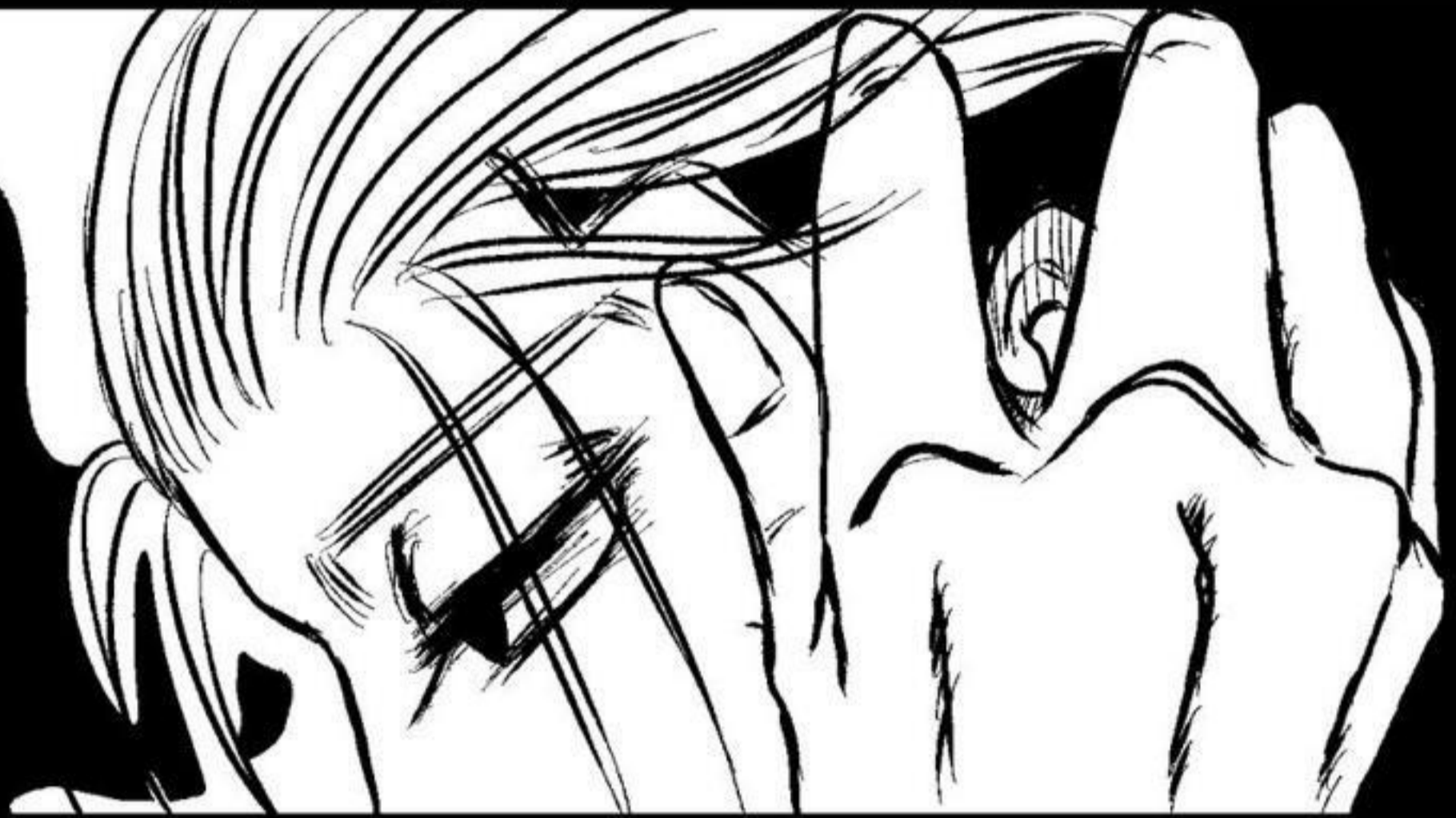






勇作は

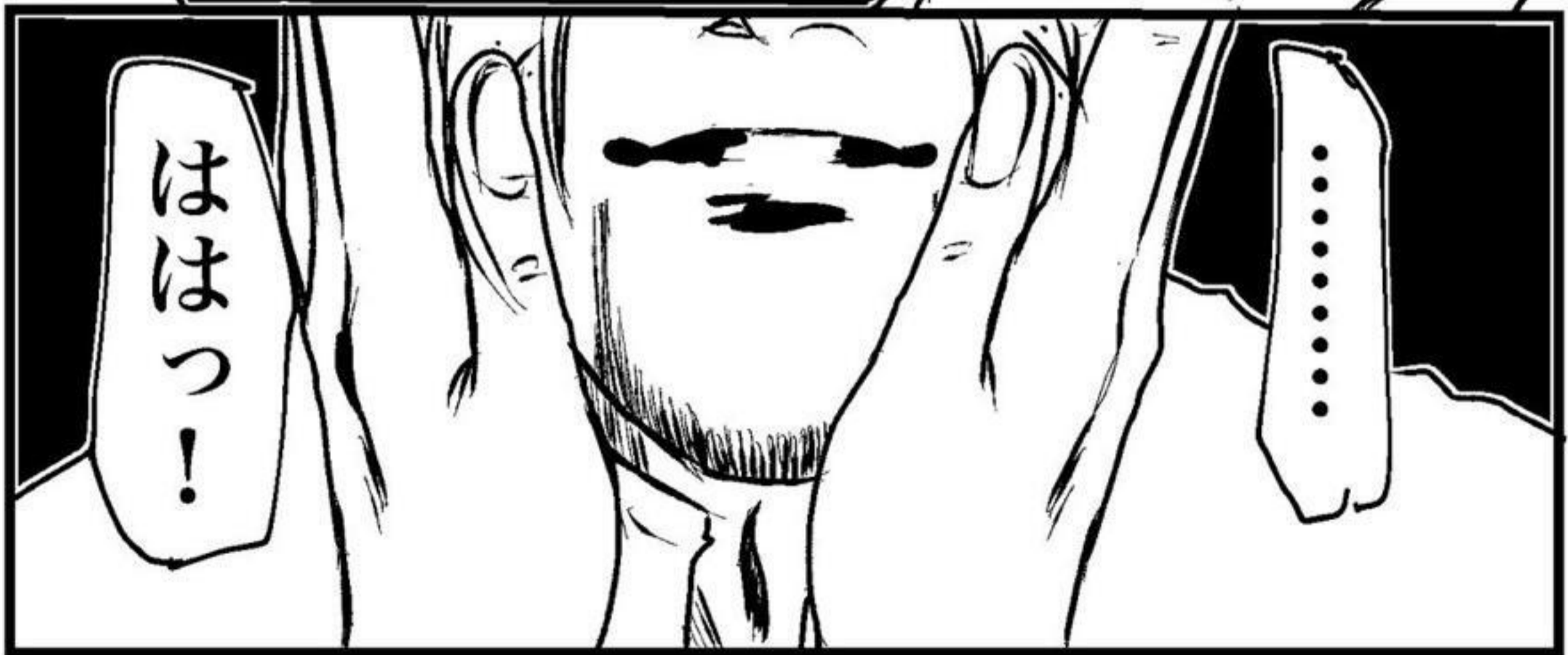
兄様のものです



兄様は



俺のものですよ

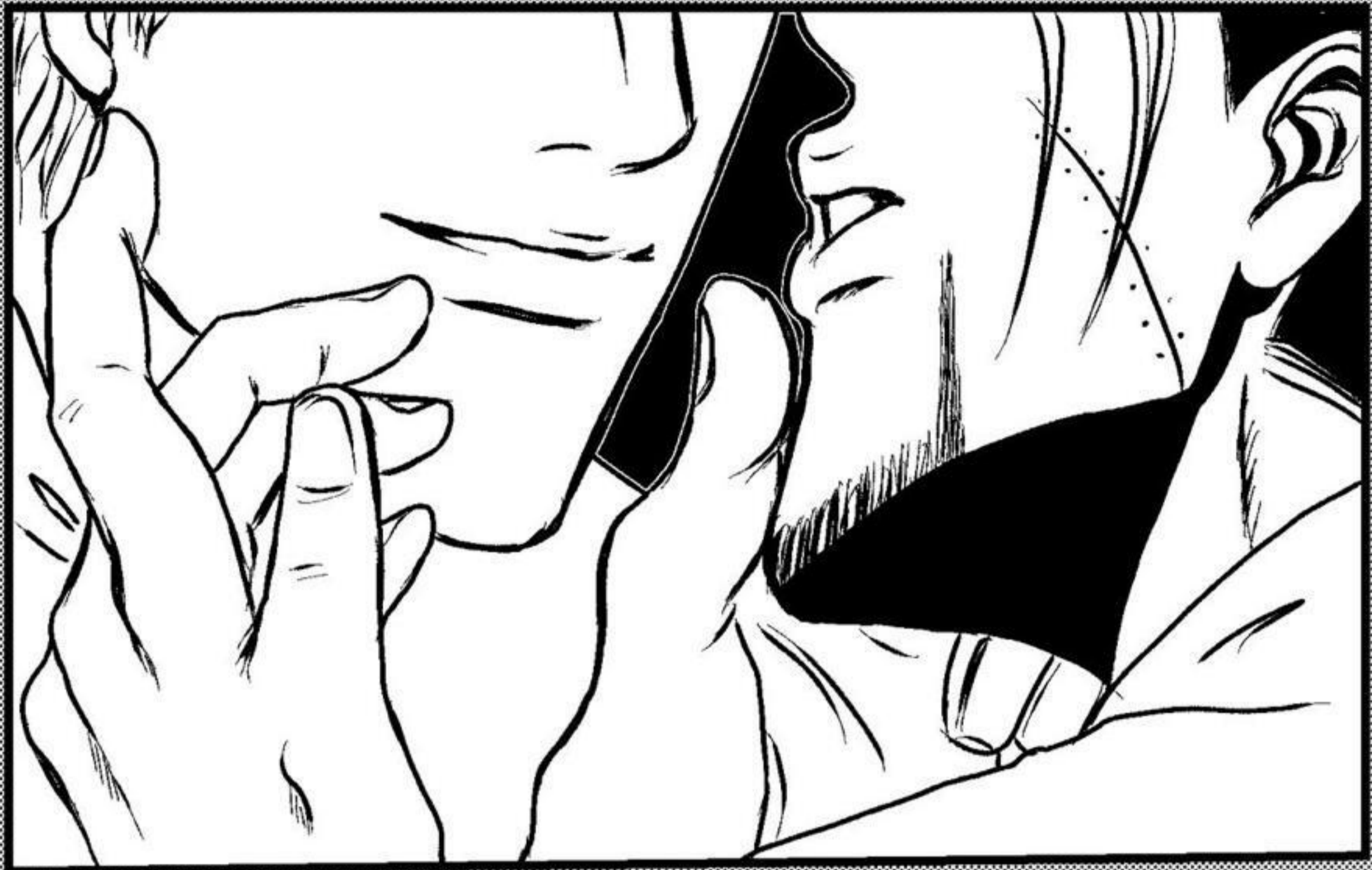


ははっ！



生意気な

弟だな



「三寸金蓮」

令和元年 11月17日

うなぎ屋 眉こ

Twitter @gejibrows

pixiv 20837365

mail gejigeibobo@gmail.com

印刷 STARBOOKS

読んで下さってありがとうございます！

この話は相互さんである まーさん@lapin_gris

とのコメントのやり取りから出来上がりました。

お互い纏足モチーフの絵を描こう、となり、まーさんはとってもかわいい百ちゃんを、自分は冒頭のIシーンを、と。続きのエピソードが描きたくて全て突っ込んだらこんなに長くなりました…。

お付き合い下さって本当に幸せです。ありがとうございます！

2019.11.17
眉こ